

名古屋市営地下鉄・バス

MEDIA DATA 2020

名古屋市交通利用状況調査

調査概要

- 調査地域 名古屋駅半径20km圏内
- 調査対象者 15～69才の男女個人(中学生は除く)
- 有効標本数 2000s
- 調査期間 2019年12月9日(月)～12月15日(日)
- 対象者抽出 インターネットリサーチモニター登録者に対し調査依頼
- 調査方法 インターネット調査
- 設問内容 A:特定1週間の路線・駅・主要駅構内・街の利用状況を日記式で調査
B:ふだんの生活行動、広告関与、商品関与など約25問を調査
- 調査主体 名古屋市交通局
- 調査実施 (株)電通中部支社・(株)ビデオリサーチ



※ウェイトバック集計にて同エリアの人口構成に基づいた集計を実施。
(※ウェイトバック集計:調査サンプルの人口構成を調査エリアに合わせて集計すること。)



Advertisement Subway Station City Bus



名古屋市交通局

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

市バス・地下鉄は
身近で利用しやすい交通手段として、
大勢の皆様にご利用いただいています。

市バス・地下鉄
一日あたりの利用者 **約169万人**

現在、市バスと地下鉄は、市民・利用者の皆さまの身近で利用しやすい交通手段として重要な役割を担っており、市内の公共交通利用者のほとんどの方が市バス・地下鉄を利用しています。市バスは、市内全域に766.8kmのきめ細かな路線網を有する、機動性に優れた公共交通機関として、また、地下鉄は、平成23年3月の地下鉄桜通線野並・徳重間の開業により6路線93.3kmの路線網となり、高速で定時性を有する、大量輸送が可能な基幹的交通機関として、あわせて毎日約169万人の皆さまにご利用いただいています。

名古屋市営地下鉄の概要 1

名古屋市営地下鉄の広告メディア特性 3

名古屋市営地下鉄の広告メディア効果 5

スマートフォンの利用と交通広告の関係 7

名古屋市営地下鉄利用者の購買意識 8

路線プロフィール 9

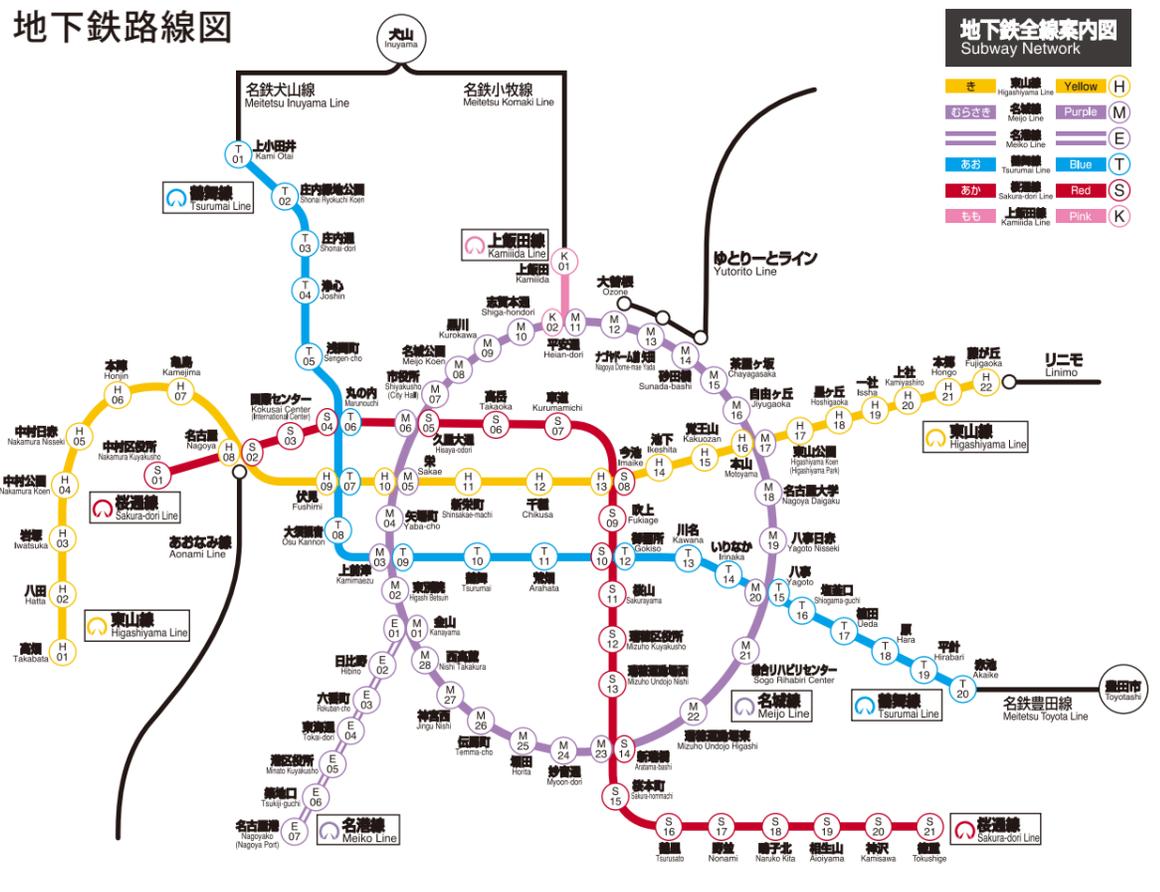
-  東山線 11
-  名城線・名港線 13
-  鶴舞線 15
-  桜通線 17

駅プロフィール 20

- 名古屋駅 21
- 栄駅 23
- 金山駅 25
- 伏見駅 27
- 藤が丘駅 28
- 矢場町駅 29
- 千種駅 30
- 星ヶ丘駅 31
- 久屋大通駅 32
- 上前津駅 33
- 今池駅 34
- 八事駅 34
- 本山駅 35
- 徳重駅 35

データライブラリー 36

地下鉄路線図





[Data名古屋市交通局広告効果測定等調査]

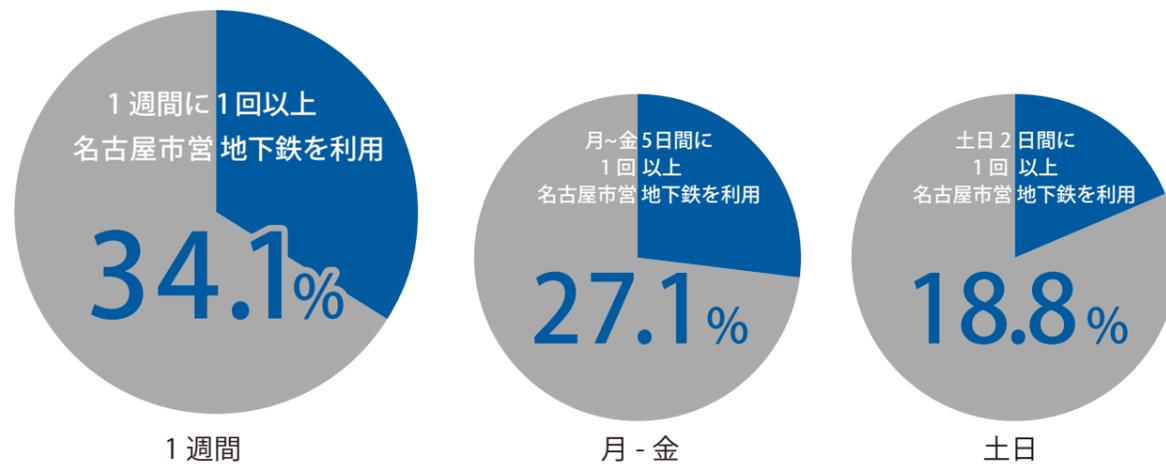
名古屋駅半径20km圏内の居住者の3人に1人が名古屋市営地下鉄を1週間に1回以上利用しています。

名古屋市営地下鉄は、男女を問わず幅広い世代に利用されており、職業別では会社員や学生が多くなっています。

名古屋市営地下鉄の利用状況

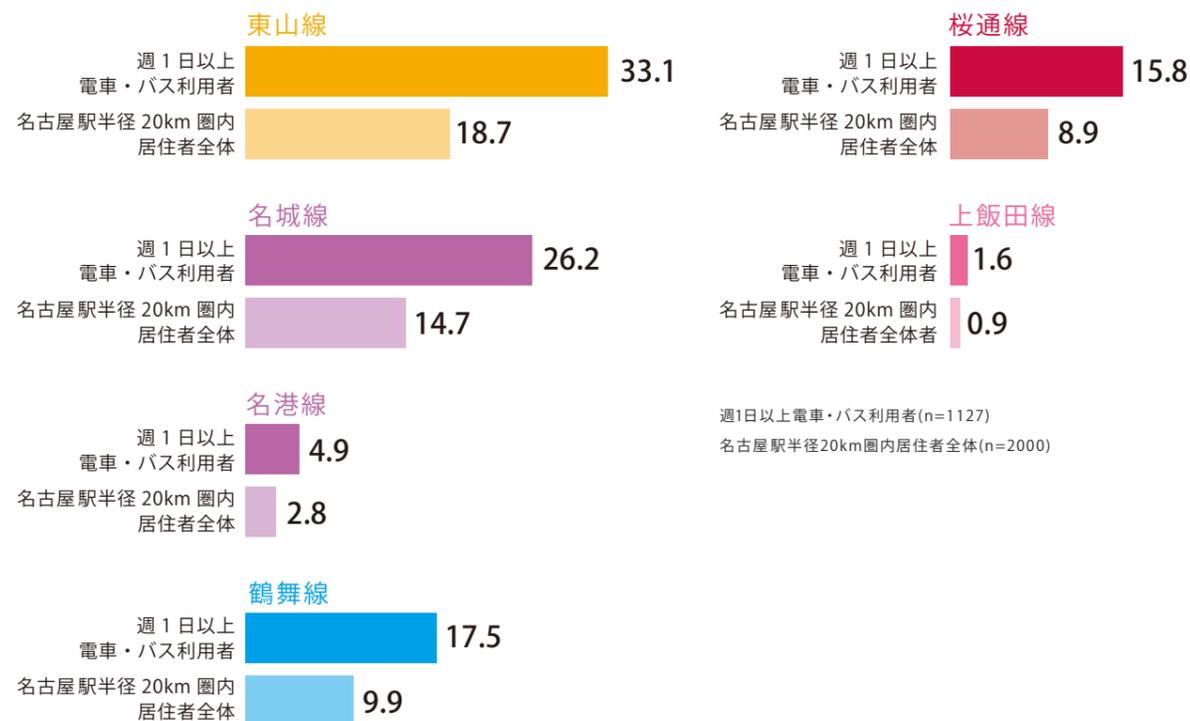
名古屋駅半径20km圏内居住者全体(n=2000)

累積利用率



路線別累積利用率

1週間に1日以上公共交通機関を利用する人の6割が市バス・地下鉄を利用しています。(%)



名古屋市営地下鉄の利用者プロフィール

名古屋市営地下鉄利用者 [週平均] (n=681)

性別

名古屋市営地下鉄利用者全体

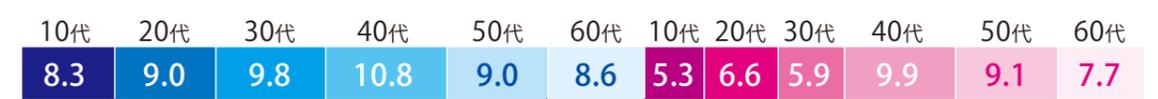


名古屋駅半径20km圏内居住者全体



年代別

名古屋市営地下鉄利用者全体



職業別



※1 高校生…高等専門学校・高等専修学校を含む / ※2 大学生…大学院生・短大生・専門学校生を含む

1ヶ月の平均小遣い





[Data名古屋市交通局広告効果測定等調査]

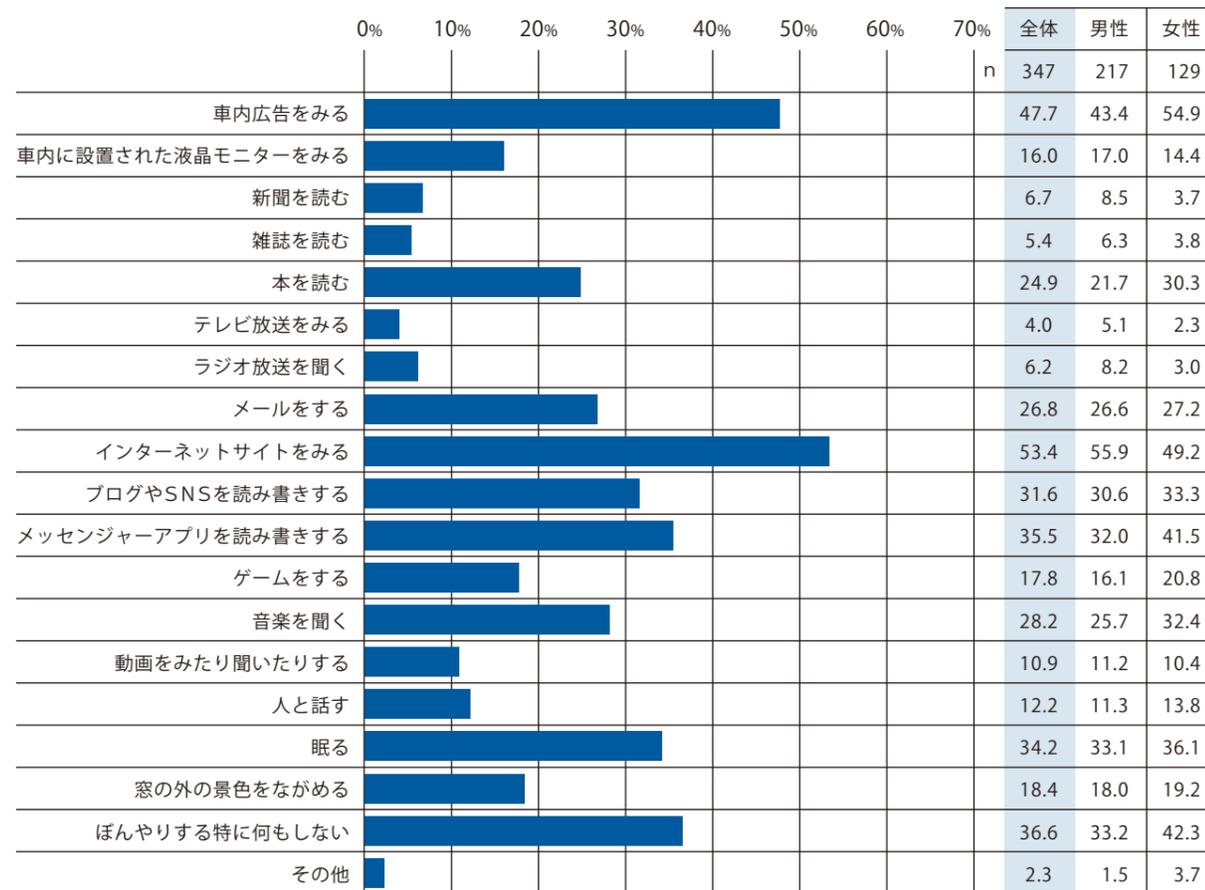
車内広告・駅構内広告は、多くの人に見られている広告メディアです。

交通広告は接触頻度も多く、印象に残る広告メディアです。

名古屋市営地下鉄利用者の電車内行動

(名古屋市営地下鉄週3日以上利用者 n=347)

名古屋市営地下鉄利用者の約50%が車内広告を見ており、インターネットサイト閲覧について高い数値となっています。

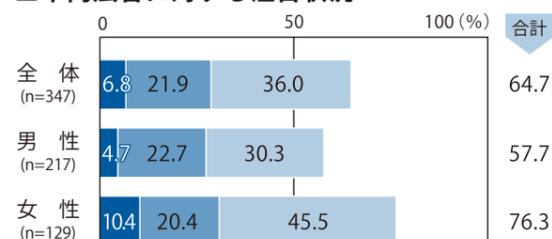


名古屋市営地下鉄利用者の広告注目状況

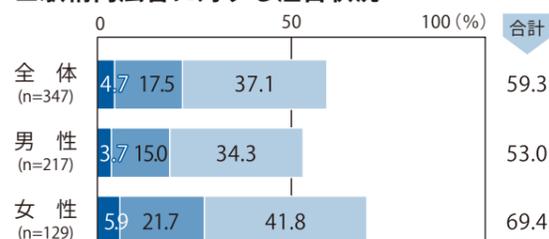
(名古屋市営地下鉄週3日以上利用者 n=347)

■ 内容まで覚えている ■ 見かけたものは、ほぼきちんと見る ■ 関心のあるものだけ、きちんと見る

車内広告に対する注目状況



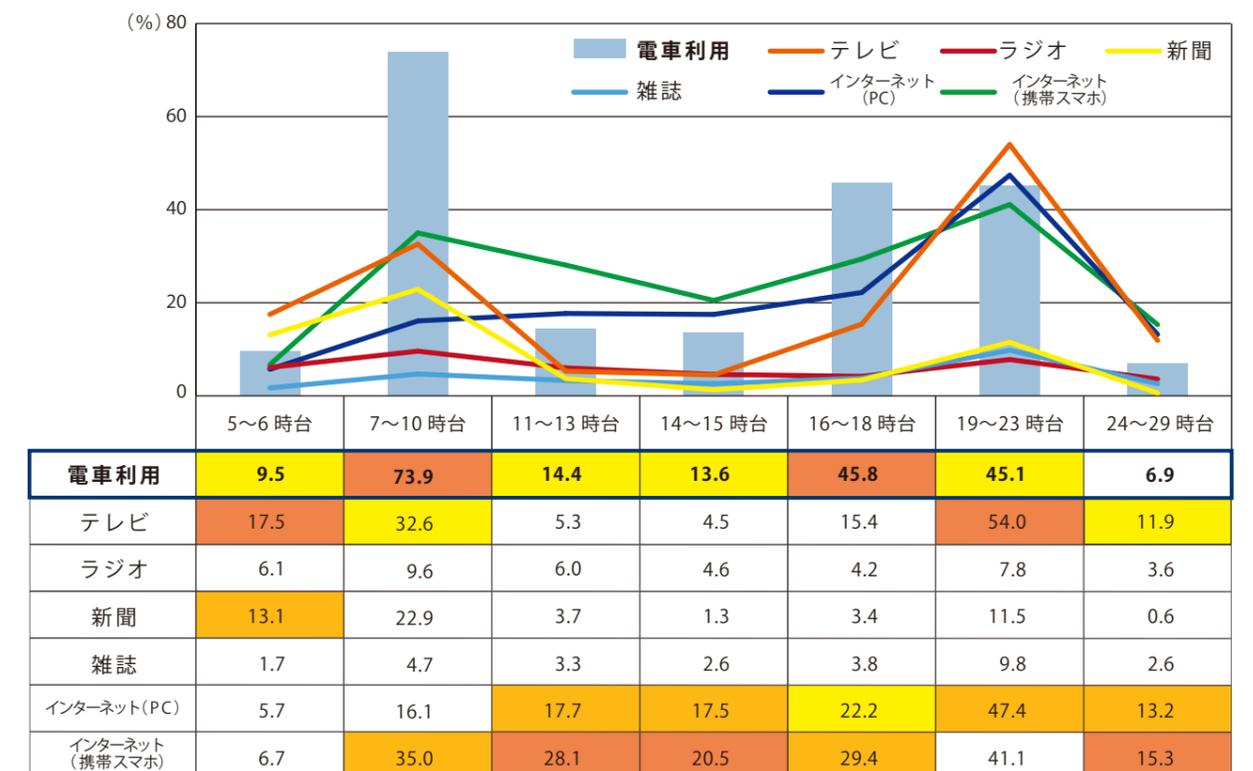
駅構内広告に対する注目状況



平日の時間帯別媒体接触状況

(名古屋市営地下鉄週3日以上利用者 n=347)

電車利用は、1日の中で朝と夕方以降に2回のピークがあります。また、朝は「テレビ・新聞→電車利用」、夕方は「電車利用→テレビ・インターネット」と他メディアとの密接なつながりが見られます。

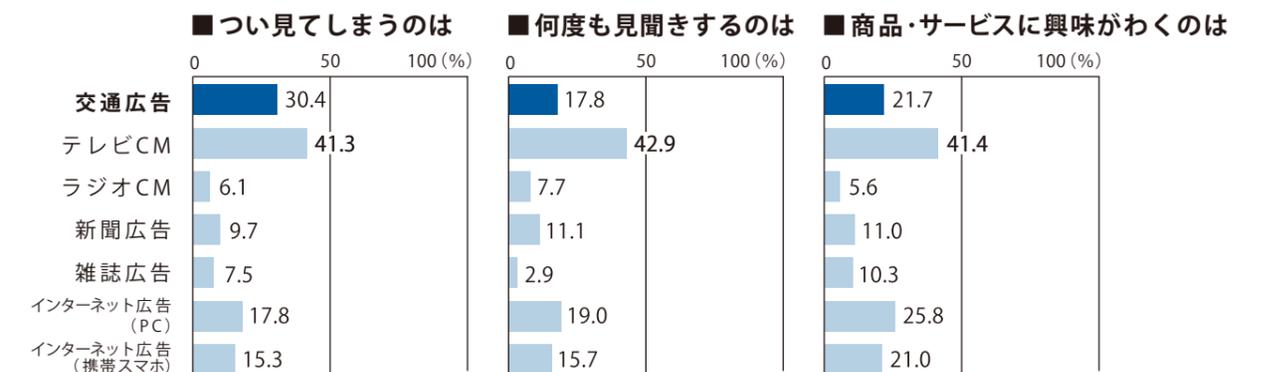


※ハッチングは各時間帯別接触率の1位 2位 3位

広告メディアに対する印象

(名古屋市営地下鉄週3日以上利用者 n=347)

交通広告はテレビに次ぐ高い印象値を示しています。





[Data名古屋市交通局広告効果測定等調査]

名古屋市営地下鉄の広告メディアは、よく見られていることに加え、広告接触後に商品・サービスについての情報収集や購買行動につながる事が期待できるメディアです。

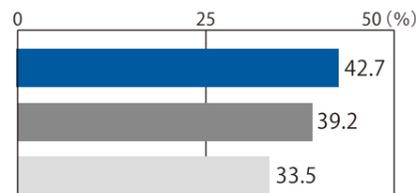
車両メディア・駅構内メディアとも高い広告注目状況となっています。特に車両メディアでは「中づり広告」「広告貸切電車」の注目率が約5割と高い数値です。また駅構内メディアでは「駅集中貼り広告」や「駅ジャック広告」などの集中出稿メディアで高い注目率となっています。

車内広告・駅構内広告に関する意見

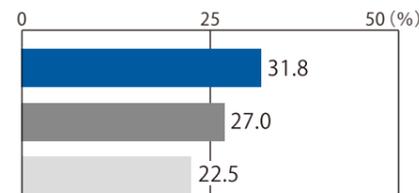
名古屋市営地下鉄利用者の約4割が電車の中の広告をよく見えています。また約3割は駅のポスターやサインボードをよく見えています。

■ 名古屋市営地下鉄 週3回以上利用者 (n=347) ■ 電車・バス 週1回以上利用者 (n=1127) ■ 名古屋駅半径20km圏内居住者全体 (n=2000)

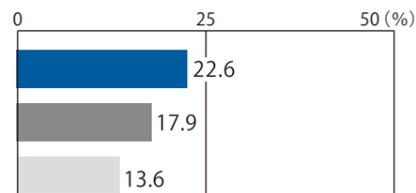
電車の中の広告をよくみる



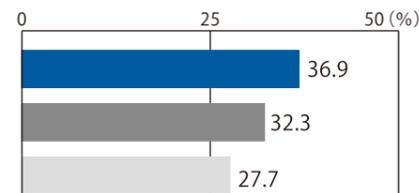
駅のポスターやサインボードをよくみる



電車の車内広告が実生活に役立つ



駅や街中で、携帯・スマホで検索して情報を取得する

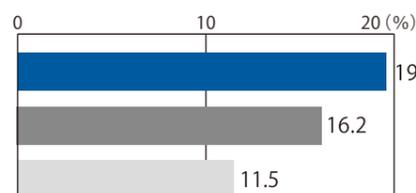


車内広告接触後の行動 (最近1年間)

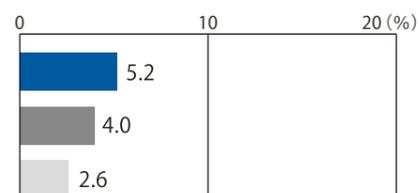
電車の中の広告をよく見る人のうち、名古屋市営地下鉄利用者の約半数がインターネットで調べています。また実店舗に見に行った人や実際に購入・利用した人が10人に1人と名古屋市営地下鉄を利用していない人と比べ比較的高い値を示しています。

■ 名古屋市営地下鉄 週3回以上利用者 (n=347) ■ 電車・バス 週1回以上利用者 (n=1127) ■ 名古屋駅半径20km圏内居住者全体 (n=2000)

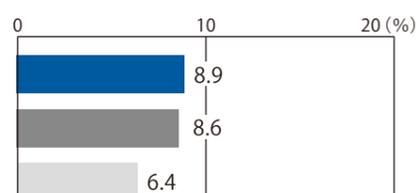
インターネットで調べた



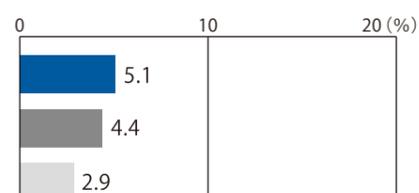
実店舗を見に行った



家族や友人と話題にした



実際に購入・利用した



名古屋市営地下鉄の広告注目状況

(名古屋市交通局：週1回以上利用者 n=681)

◆車両メディア	広告接触率 (%)	広告注目率 (%)
中づり広告	87.8	50.0
まど上額面広告	86.0	43.1
ドア横枠広告	85.3	45.5
広告貸切電車	81.1	47.3
ツインステッカー広告	79.0	35.6
窓ステッカー広告	81.0	37.0
ドアステッカー広告	85.5	44.2
(東山線女性専用車両) 乗降扉窓ステッカー広告	62.8	29.3
連結部ステッカー広告	60.1	27.5
ハッチービジョン横ステッカー広告	80.3	38.3
扉下ステッカー広告	75.5	31.2
ドア横鏡付き広告	77.5	32.4
ドア横小枠広告	83.1	41.8
つり革広告	61.4	24.0
ラッピング地下鉄広告	72.3	34.5
地下鉄ボディステッカー広告	72.0	28.6

◆駅構内メディア	広告接触率 (%)	広告注目率 (%)
駅映像広告 (名古屋駅)	76.3	37.8
駅映像広告 (栄駅)	73.1	34.6
駅映像広告 (藤が丘駅、星ヶ丘駅、本山駅)	62.4	29.0
名古屋駅ホーム大型壁面広告	77.7	41.1
駅ジャック広告	84.2	43.6
大型看板広告 (名古屋駅・栄駅)	78.4	41.9
名古屋駅 PR スペース付広告	74.7	37.6
駅集中貼り広告	81.7	41.4
名古屋駅支柱(丸)看板広告	76.2	37.8
名古屋駅支柱(角)看板広告	76.1	38.4
エスカレーター手すり広告	55.7	19.8
エスカレーター側壁広告 (金山駅、名古屋大学駅)	70.7	33.8
駅名板下広告	71.8	27.5
ホーム柵ステッカー広告	67.9	28.2
駅壁面広告 (線路奥)	84.3	40.1
駅壁面広告 (ホーム・通路壁面)	81.6	38.9

【広告注目率 (%)】

$$\text{広告注目率} = \frac{\text{内容まで覚えている} + \text{見かけたものは、ほぼきちんと見る} + \text{関心のあるものだけ、きちんと見る}}{\text{名古屋市交通局：週1回以上利用者}} \times 100$$

【広告接触率 (%)】

$$\text{広告接触率} = \frac{\text{内容まで覚えている} + \text{見かけたものは、ほぼきちんと見る} + \text{関心のあるものだけ、きちんと見る} + \text{ぼんやり見る程度}}{\text{名古屋市交通局：週1回以上利用者}} \times 100$$



[Data名古屋市交通局広告効果測定等調査]

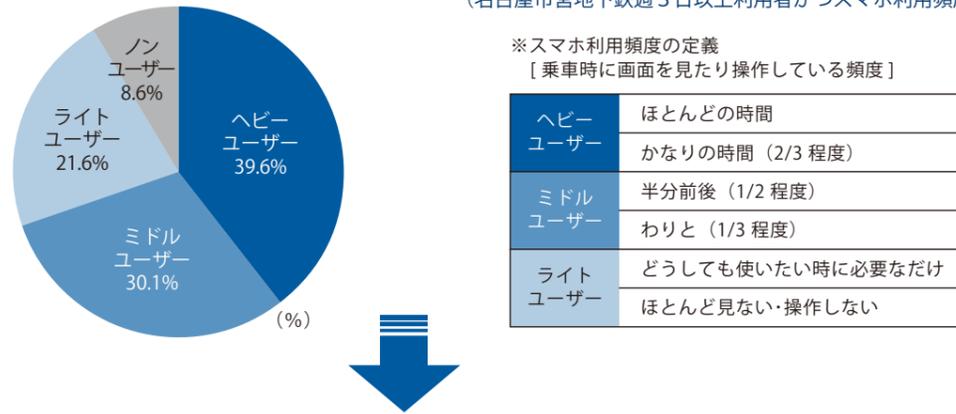
電車バス乗車時では約9割のユーザーがスマートフォンを利用していますが、スマートフォンの使用頻度に関わらず、6割近い割合で広告を見ている結果が出ています。

名古屋市営地下鉄利用者の購買意識の高さが目立ちます。

調査全体数との比較では、名古屋市営地下鉄利用者のほうが、購買意識が高い結果が出ています。「付属機能のより多い商品を選ぶ」は調査全体より4.9ポイント高く、購買意欲の高さがうかがえます。

電車・バス乗車時のスマートフォン利用状況

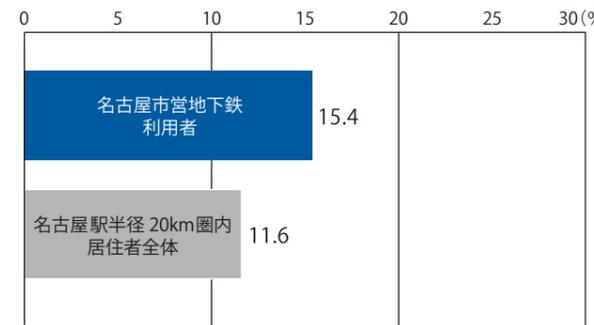
(名古屋市営地下鉄週3日以上利用者かつスマホ利用頻度回答者 n=347)



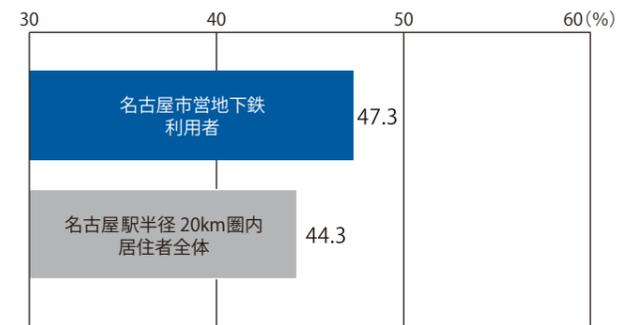
名古屋市営地下鉄利用者の購買意識

(名古屋駅半径20km圏内居住者全体 n=2000 / 名古屋市営地下鉄利用者 n=347)

■ 流行のものを選ぶ



■ 新製品には興味がある

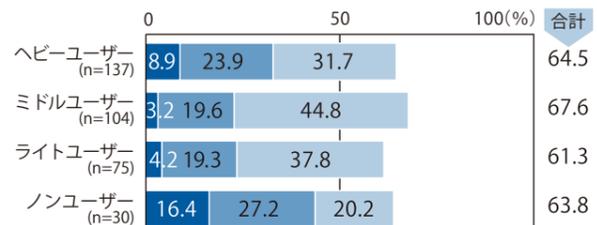


スマートフォン利用状況別の広告注目状況

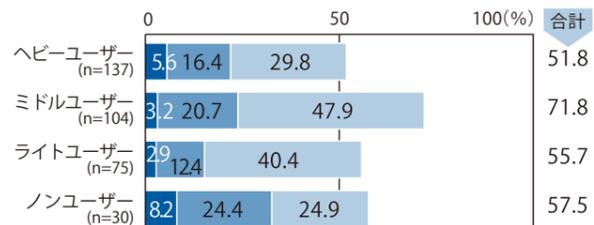
(名古屋市営地下鉄週3日以上利用者かつスマホ利用頻度回答者 n=347)

■ 内容まで覚えている ■ 見かけたものは、ほぼきちんと見る ■ 関心のあるものだけ、きちんと見る

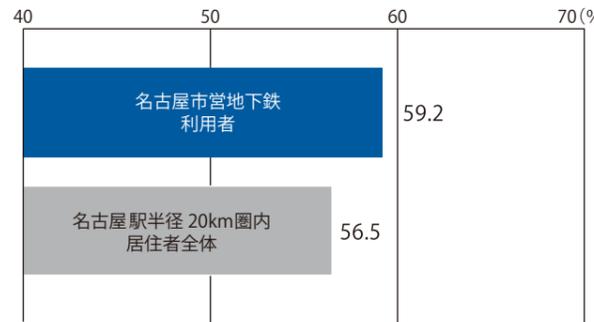
■ 車内広告に対する注目状況



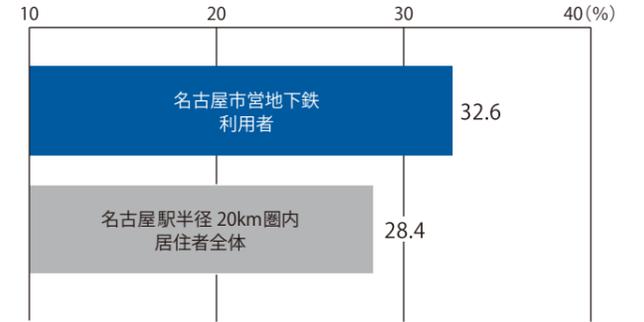
■ 駅構内広告に対する注目状況



■ 事前に調べてから買いに行くことが多い

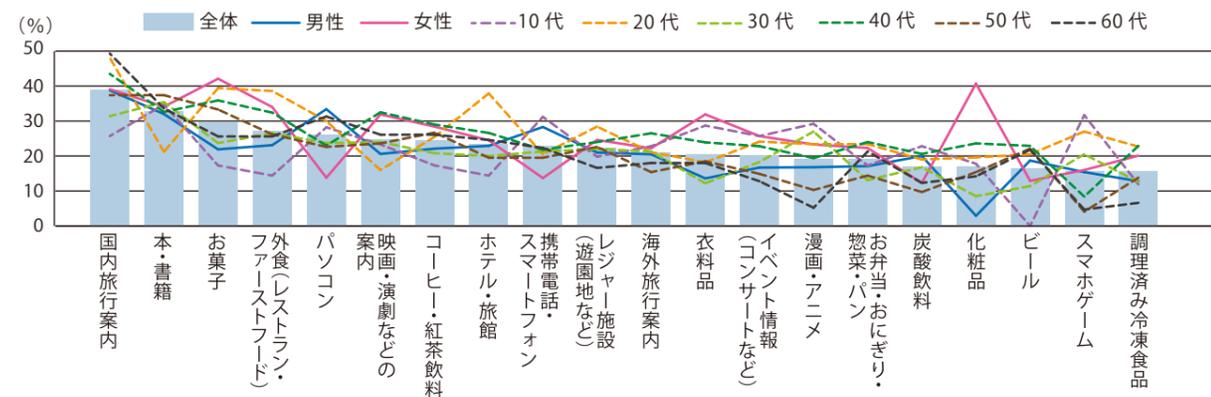


■ バーゲンなどの情報をいち早く入手する

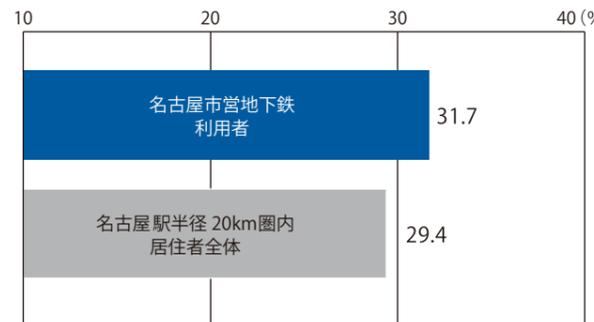


関心のある広告 (TOP20)

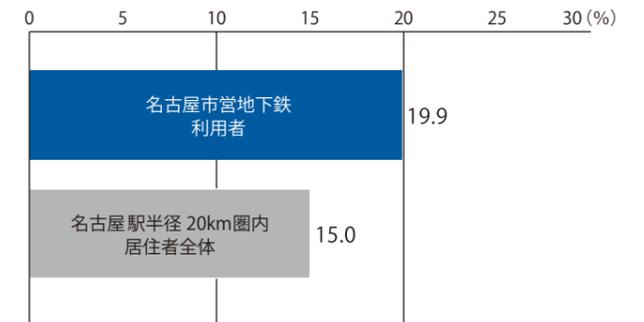
(名古屋市営地下鉄週3日以上利用者 n=347)



■ 値段が高くてもアフターサービスのあるものを選ぶ



■ 付属機能のより多い商品を選ぶ





東山線
Higashiyama Line



名城線
Meijo Line



名港線
Meiko Line

鶴舞線
Tsurumai Line



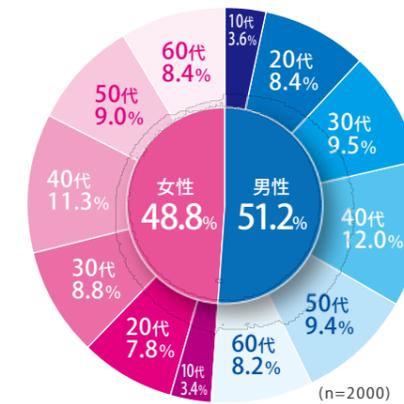
桜通線
Sakura-dori Line



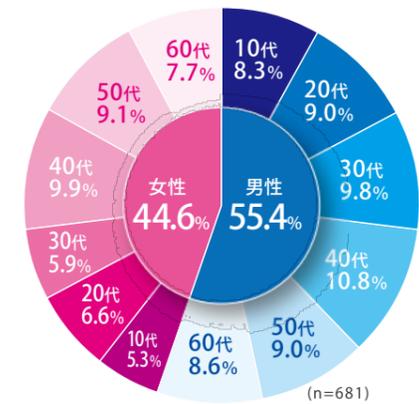
名古屋市営地下鉄 6 路線利用者の年代別構成

各路線利用者 [週平均]

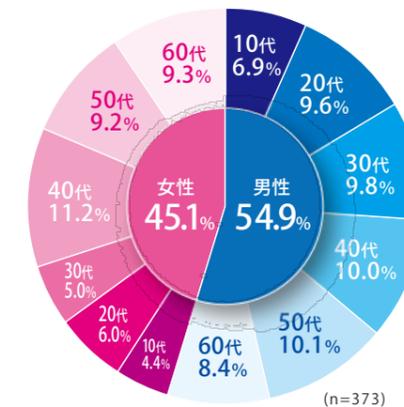
名古屋駅半径 20km 圏内居住者全体



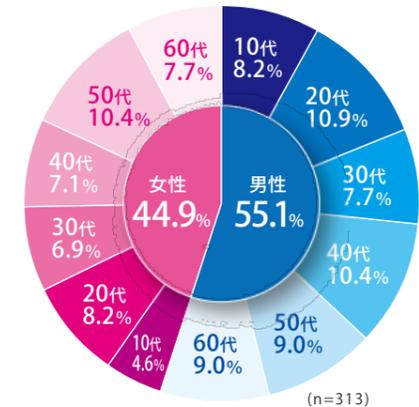
名古屋市営地下鉄利用者全体



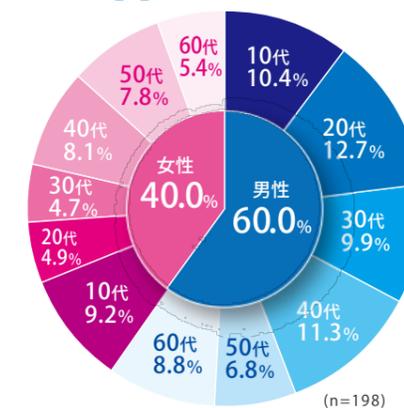
東山線利用者



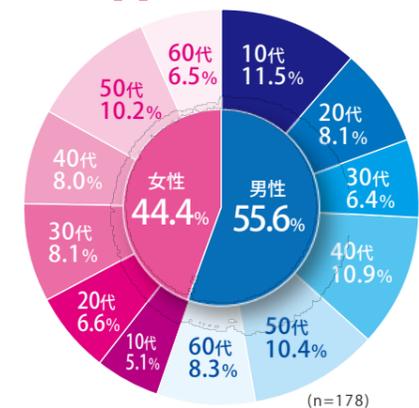
名城線・名港線利用者



鶴舞線利用者



桜通線利用者



東山線 Higashiyama Line

営業区間	高畑～藤が丘
営業キロ	20.6km
所要時間	40分
駅数	22駅
在籍車両数	288両(48編成)
1日平均輸送人員	608,232人

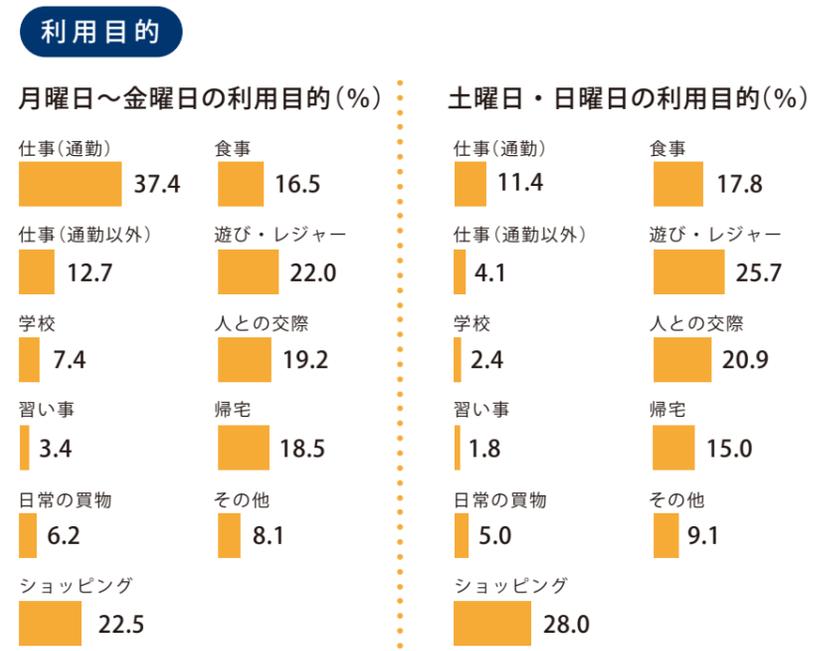
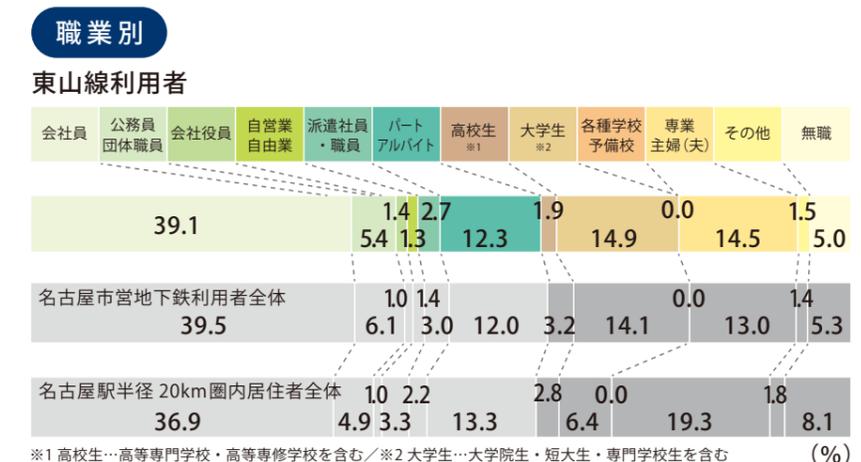
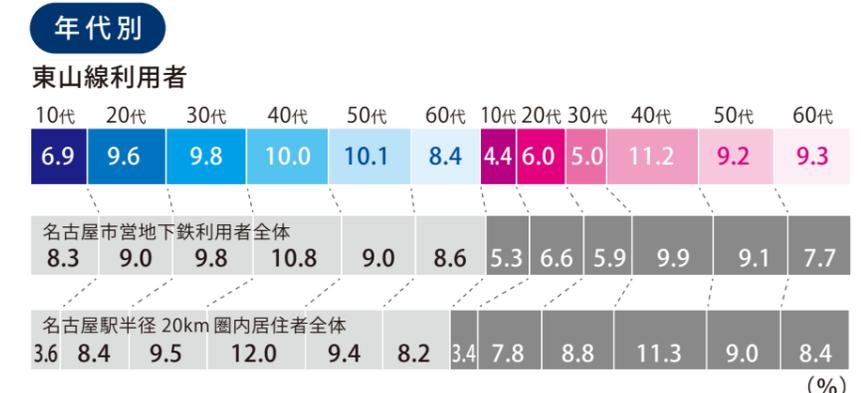
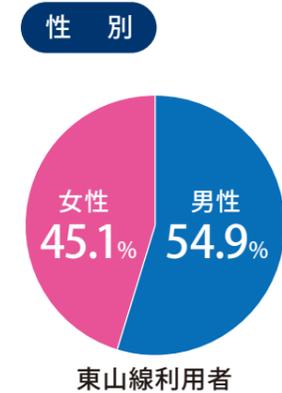
※1日平均輸送人員は2018年度実績、その他は2019年4月現在

名古屋の都心部にある名古屋駅・栄駅を結び、名古屋市内を東西につなぐ東山線。市内で最も利用者の多い、名古屋の大動脈です。

名古屋駅と栄駅をほぼ一直線に結ぶ、名古屋の大動脈である東山線。名古屋・栄の中間で、オフィス街でもある伏見駅、他社線への接続駅としても多くの人々に利用されている藤が丘駅・千種駅、年間250万人以上の人々が訪れる東山動植物園の最寄駅である東山公園駅などがあり、1日の平均輸送人員は約60万人となっています。



東山線利用者プロフィール [週平均] (n=373)



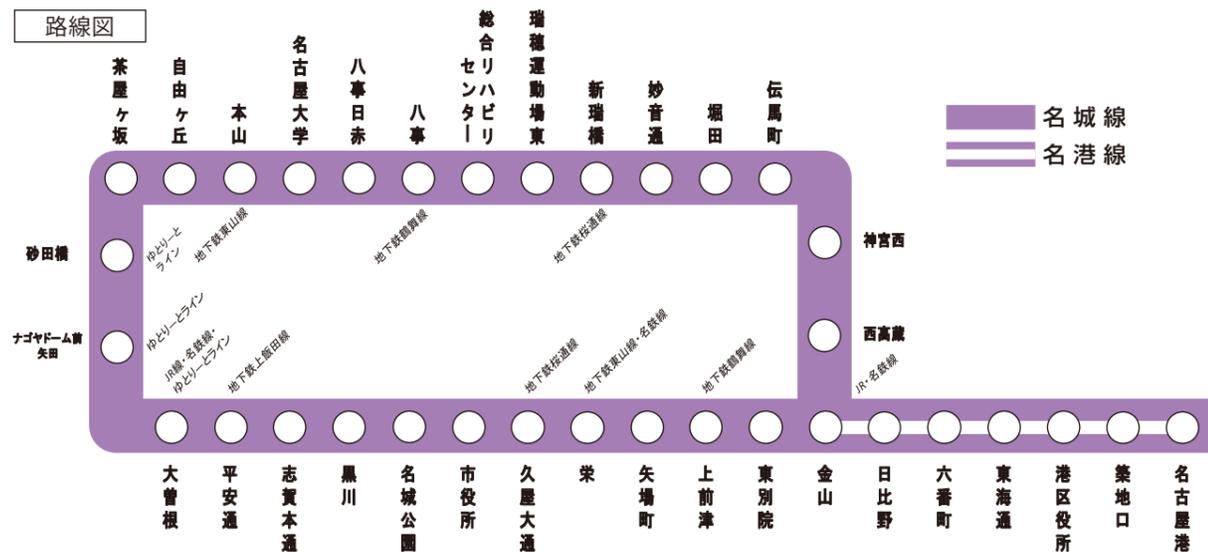
名城線・名港線 Meijo Line・Meiko Line

	名城線	名港線
営業区間	大曾根～大曾根	金山～名古屋港
営業キロ	26.4km	6.0km
所要時間	49分(環状運転)	10分
駅数	28駅	7駅
在籍車両数	216両(36編成)	
1日平均輸送人員	633,608人	

※1日平均輸送人員は2018年度実績、その他は2019年4月現在

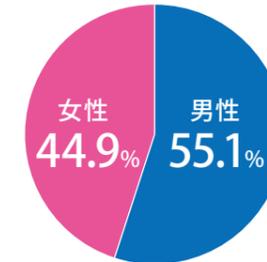
日本で唯一、地下鉄環状運転を実施している名城線と、名古屋港・臨海工業地帯を結ぶ名港線。鉄道のネットワーク化に大きな役割を果たしている路線です。

名古屋市内を環状に結ぶ名城線は、名古屋市営地下鉄すべての他路線に乗り継ぎができる唯一の路線。商業地区である栄エリアをはじめとして、官公庁が集まり、名古屋城の最寄駅でもある市役所駅、大須商店街のある大須エリア、中日ドラゴンズの本拠地であり、コンサートやイベントも多数開催されているナゴヤドーム、学校が集中する八事～本山エリア等があるほか、名古屋港・臨海工業地帯を結ぶ名港線とは一体的な運行を行っており、さまざまな顔を持つ街をネットワークしています。



名城線・名港線利用者プロフィール [週平均] (n=313)

性別



名城線・名港線利用者

年代別

名城線・名港線利用者

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	10代	20代	30代	40代	50代	60代
名城線・名港線利用者	8.2	10.9	7.7	10.4	9.0	9.0	4.6	8.2	6.9	7.1	10.4	7.7
名古屋市営地下鉄利用者全体	8.3	9.0	9.8	10.8	9.0	8.6	5.3	6.6	5.9	9.9	9.1	7.7
名古屋駅半径20km圏内居住者全体	3.6	8.4	9.5	12.0	9.4	8.2	3.4	7.8	8.8	11.3	9.0	8.4

(%)

職業別

名城線・名港線利用者

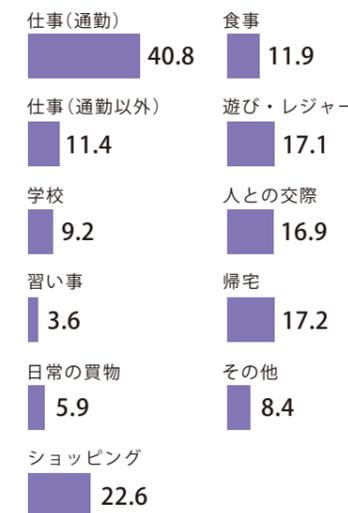
職業	会社員 団体職員	公務員	会社役員	自営業 自由業	派遣社員 ・職員	パート アルバイト	高校生 ※1	大学生 ※2	各種学校 予備校	専業 主婦(夫)	その他	無職
名城線・名港線利用者	36.6	7.2	1.0	4.3	1.5	12.0	1.7	15.3	0.0	11.9	2.0	6.3
名古屋市営地下鉄利用者全体	39.5	6.1	1.0	1.4	3.0	12.0	3.2	14.1	0.0	13.0	1.4	5.3
名古屋駅半径20km圏内居住者全体	36.9	4.9	3.3	2.2	13.3	2.8	6.4	0.0	19.3	1.8	8.1	8.1

(%)

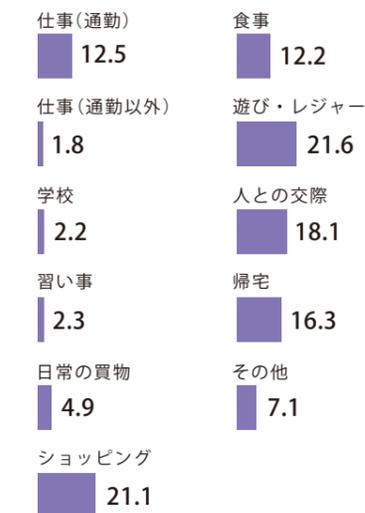
※1 高校生…高等専門学校・高等専修学校を含む / ※2 大学生…大学院生・短大生・専門学校生を含む

利用目的

月曜日～金曜日の利用目的(%)



土曜日・日曜日の利用目的(%)



1ヶ月の平均小遣い



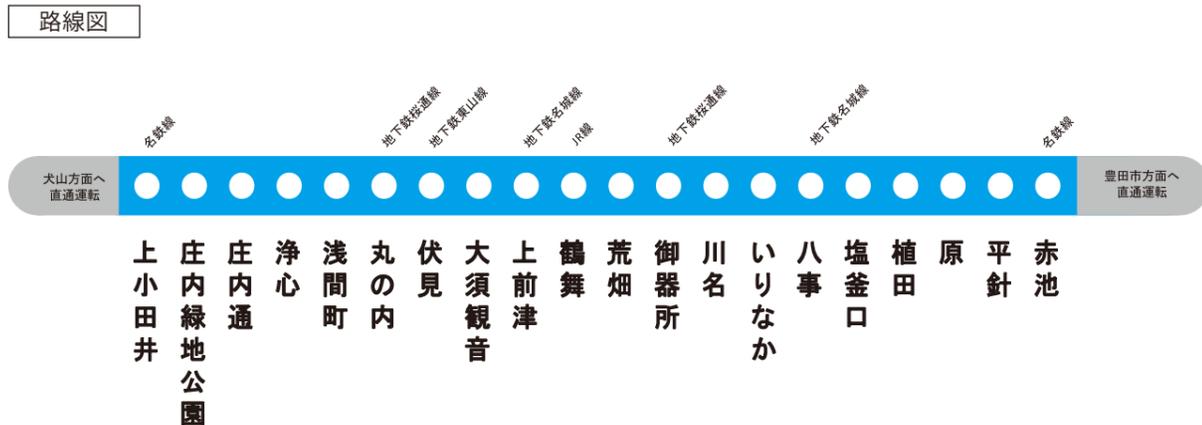
鶴舞線 Higashiyama Line

営業区間	上小田井～赤池
営業キロ	20.4km
所要時間	35分
駅数	20駅
在籍車両数	150両(25編成)
1日平均輸送人員	298,070人

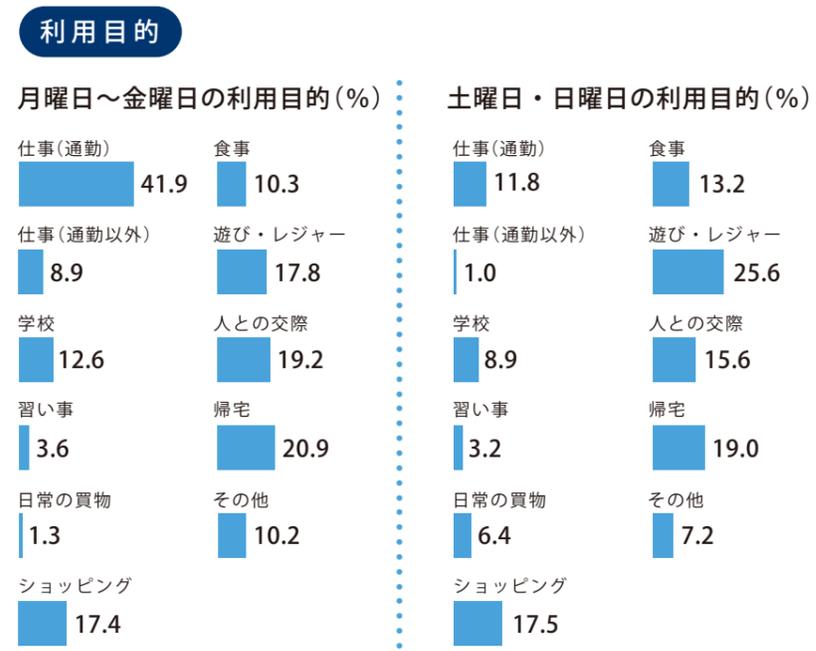
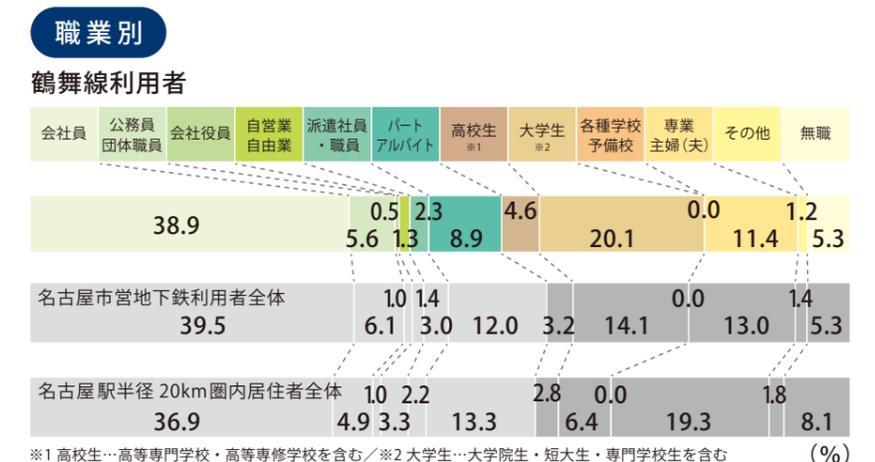
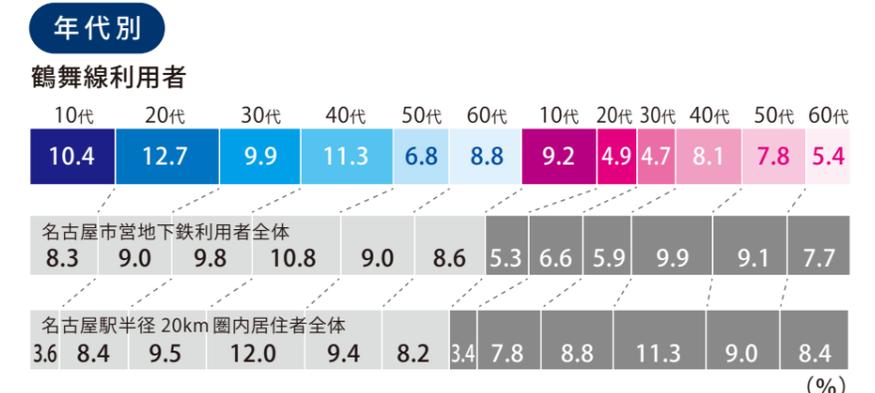
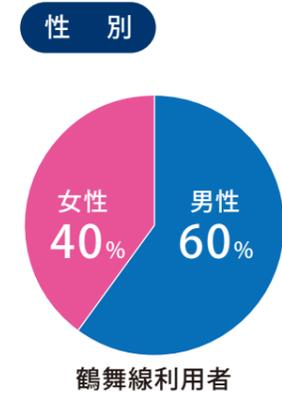
※1日平均輸送人員は2018年度実績、その他は2019年4月現在

名鉄との相互直通乗り入れで名古屋市外からの利用者も多い鶴舞線。市外北部の尾張地区、市外南東部の三河地区から市内中心部へのアクセスを支えている路線です。

名鉄犬山線、名鉄豊田線との相互直通路線となっている鶴舞線。名古屋市の北部に位置する犬山市から、名古屋市の南東部に位置する豊田市までを結んでいます。オフィス街の丸の内・伏見を通り、名鉄線も含む沿線には学校も多いことから、通勤・通学で多くの人々に利用されています。



鶴舞線利用者プロフィール [週平均] (n=198)



桜通線 Sakura-dori Line

営業区間	中村区役所～徳重
営業キロ	19.1km
所要時間	37分
駅数	21駅
在籍車両数	120両(24編成)
1日平均輸送人員	290,414人

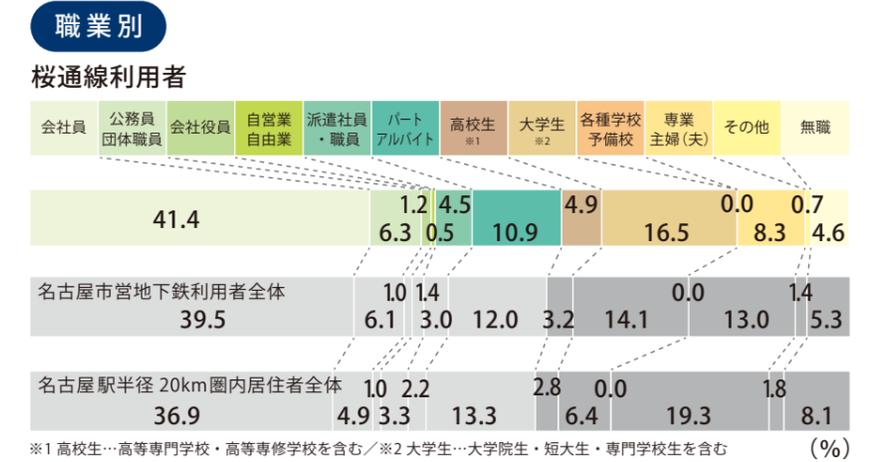
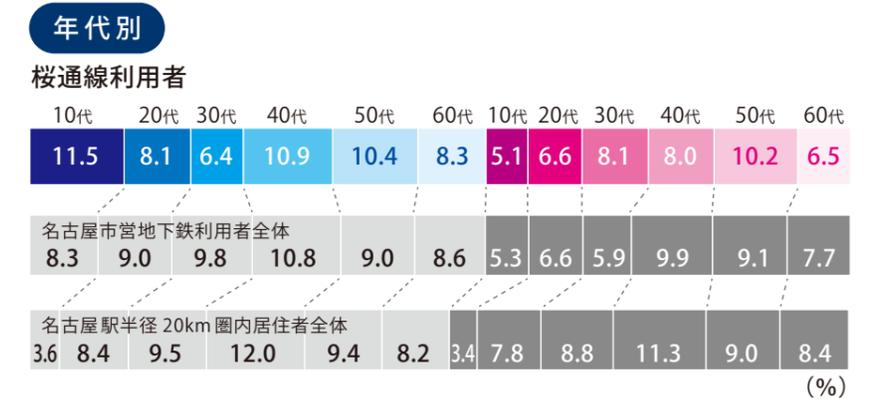
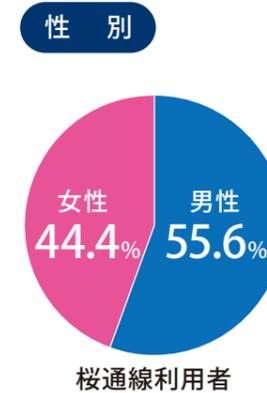
※1日平均輸送人員は2018年度実績、その他は2019年4月現在

周辺開発により、輸送人員が増加している桜通線。
人口増加の著しい緑区を含む名古屋市南東部と都心を結ぶ路線です。

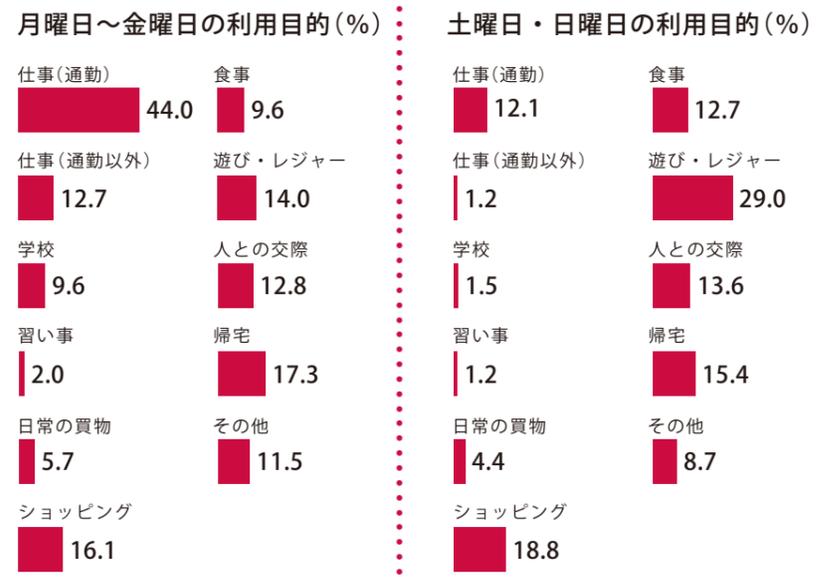
2011年の野並・徳重間延伸開通により、市内で最大の人口を誇る緑区で初の地下鉄駅が設置された桜通線。
名古屋駅や丸の内駅、栄駅に隣接する久屋大通駅等の都心を通り、人口増加により今後ますます発展が期待される緑区にある徳重駅までを結んでいます。都心と沿線の住宅地を結び、新たな人の流れを形成する路線です。



桜通線利用者プロフィール [週平均] (n=178)



利用目的



1ヶ月の平均小遣い





名古屋駅
Nagoya sta.



栄駅
Sakae sta.



金山駅
Kanayama sta.



伏見駅
Fushimi sta.



藤が丘駅
Fujigaoka sta.



矢場町駅
Yaba-cho sta.



千種駅
Chikusa sta.



星ヶ丘駅
Hoshigaoka sta.



久屋大通駅
Hisaya-odori sta.



上前津駅
Kamimaezu sta.

今池駅
Imaike sta.

八事駅
Yagoto sta.

本山駅
Motoyama sta.

徳重駅
Tokushige sta.



名古屋駅

路線	東山線、桜通線
利用者人数 1日平均利用者	406,795人
乗降人員	399,287人
東山線	283,304人
桜通線	115,983人
乗り換え人員	7,508人

※利用者人数は2018年度実績

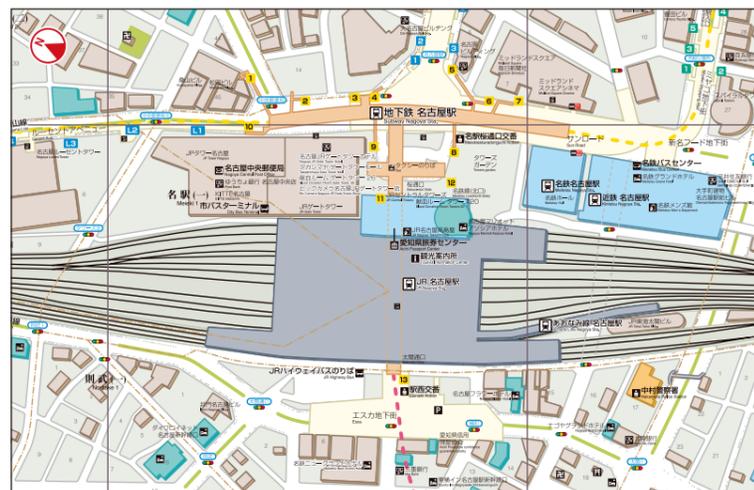
中部圏最大の都市、名古屋の代表駅。

駅前には高層ビルが立ち並び、多くの人々が集まる名古屋の玄関口です。

名古屋駅は、最も多くの鉄道が乗り入れ、市内トップの乗降人員を誇ります。駅前にはJRセントラルタワーズ・JRゲートタワー、ミッドランドスクエアをはじめ、商業ビル、オフィスビル、百貨店等が立ち並んでいるほか、名古屋駅エリア地下街には300を超える施設があり、多くの人々に利用されています。さらに、リニア中央新幹線の開業を見据え、商業ビルやホテルが新たに開業するなど、今まさに再整備が進んでいます。

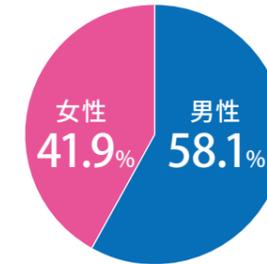


周辺 MAP



名古屋駅利用者プロフィール [週平均] (n=278)

性別



名古屋駅利用者

年代別

名古屋駅利用者

10代	20代	30代	40代	50代	60代	10代	20代	30代	40代	50代	60代
5.6	10.4	10.0	12.7	10.3	9.2	3.3	8.8	4.4	9.6	8.6	7.1
名古屋駅半径 20km 圏内居住者全体											
8.3	9.0	9.8	10.8	9.0	8.6	5.3	6.6	5.9	9.9	9.1	7.7
名古屋駅半径 20km 圏内居住者全体											
3.6	8.4	9.5	12.0	9.4	8.2	3.4	7.8	8.8	11.3	9.0	8.4

(%)

職業別

名古屋駅利用者

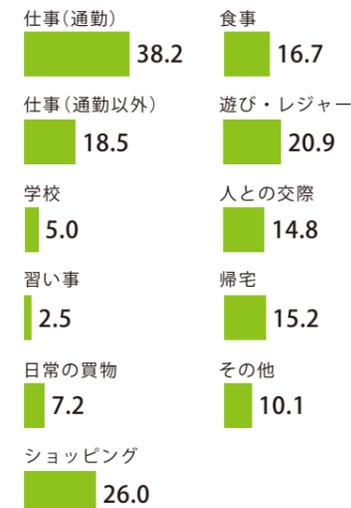
会社員	公務員 団体職員	会社役員	自営業 自由業	派遣社員 ・職員	パート アルバイト	高校生 ※1	大学生 ※2	各種学校 予備校	専業 主婦(夫)	その他	無職				
名古屋駅利用者															
46.3				5.8		1.4	2.8	0.8	9.7	3.2	0.0	1.8			
名古屋駅半径 20km 圏内居住者全体															
39.5				6.1		1.0	1.4	3.0	12.0	3.2	14.1	0.0	13.0	1.4	5.3
名古屋駅半径 20km 圏内居住者全体															
36.9				4.9		1.0	2.2	3.3	13.3	2.8	0.0	6.4	19.3	1.8	8.1

(%)

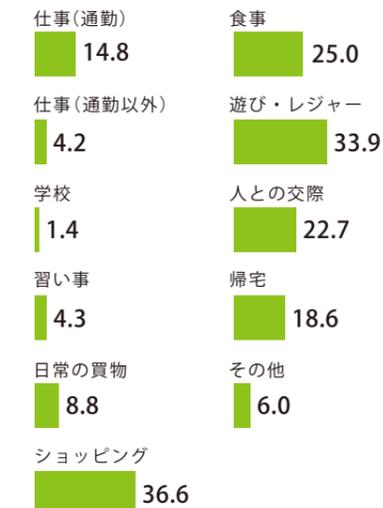
※1 高校生…高等専門学校・高等専修学校を含む / ※2 大学生…大学院生・短大生・専門学校生を含む

利用目的

月曜日～金曜日の利用目的(%)



土曜日・日曜日の利用目的(%)



1ヶ月の平均小遣い



栄駅

路線	東山線、名城線
利用者人数	1日平均利用者 369,040人
乗降人員	221,897人
東山線	148,293人
名城線	73,604人
乗り換え人員	147,143人

※利用者人数は2018年度実績

名古屋で最大の繁華街であり、進化を続ける栄エリア。今後、再開発の予定が目白押しで、話題が尽きない街です。栄駅はその中心部に位置しています。

百貨店や商業施設・専門店が立ち並んでおり、名古屋の代表的な繁華街として知られる栄エリア。現在、商業ビルの建設・リニューアルなど再開発の計画が続々と進行しています。2020年には、スポーツイベント広場「ミツコシマエヒロパス」のオープンや、名古屋テレビ塔のリニューアルオープンなどが控えています。その中心部に位置する栄駅は、名古屋の大動脈・東山線と、環状線である名城線が交差しており、市営地下鉄の要といえる駅です。

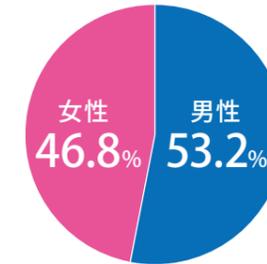


周辺 MAP



栄駅利用者プロフィール [週平均] (n=268)

性別



栄駅利用者

年代別

栄駅利用者	10代	20代	30代	40代	50代	60代	10代	20代	30代	40代	50代	60代
栄駅利用者	9.6	8.0	7.1	9.0	10.0	9.5	2.0	8.4	5.4	10.9	11.1	9.0
名古屋市営地下鉄利用者全体	8.3	9.0	9.8	10.8	9.0	8.6	5.3	6.6	5.9	9.9	9.1	7.7
名古屋駅半径 20km 圏内居住者全体	3.6	8.4	9.5	12.0	9.4	8.2	3.4	7.8	8.8	11.3	9.0	8.4

(%)

職業別

栄駅利用者	会社員	公務員 団体職員	会社役員	自営業 自由業	派遣社員 ・職員	パート アルバイト	高校生 ※1	大学生 ※2	各種学校 予備校	専業 主婦(夫)	その他	無職
栄駅利用者	35.6	1.2	3.5	6.7	1.5	3.5	1.4	15.6	0.0	14.9	1.2	6.2
名古屋市営地下鉄利用者全体	39.5	1.0	1.4	6.1	3.0	12.0	3.2	14.1	0.0	13.0	1.4	5.3
名古屋駅半径 20km 圏内居住者全体	36.9	1.0	2.2	4.9	3.3	13.3	2.8	6.4	0.0	19.3	1.8	8.1

(%)

※1 高校生…高等専門学校・高等専修学校を含む / ※2 大学生…大学院生・短大生・専門学校生を含む

利用目的

月曜日～金曜日の利用目的 (%)

仕事(通勤)	26.7
仕事(通勤以外)	11.0
学校	0.7
習い事	3.4
日常の買物	6.6
ショッピング	31.3

土曜日・日曜日の利用目的 (%)

仕事(通勤)	8.4
仕事(通勤以外)	2.9
学校	1.4
習い事	2.5
日常の買物	8.3
ショッピング	42.7

1ヶ月の平均小遣い



金山駅

路線	名城線、名港線
利用者人数 1日平均利用者	235,721人
乗降人員	162,081人
名城線	134,294人
名港線	27,787人
乗り換え人員	73,640人

※利用者人数は2018年度実績

市営地下鉄、名鉄、JR東海の3事業者が乗り入れる、金山総合駅。
通勤・通学や観光など様々な目的を持った人に利用され賑わっています。

市営地下鉄名城線・名港線、名鉄名古屋本線、JR東海中央本線・東海道本線の計3事業者5路線が乗り入れています。名古屋市近郊からの乗り換えが多く、通勤利用はもちろん、通学利用も全体の約1/4と、学生の多い駅でもあります。また、空の玄関口である中部国際空港（セントレア）や名古屋港へのアクセスにも便利です。さらに金山駅は大型商業施設のアスナル金山と隣接しており、様々な目的の人々で賑わっています。

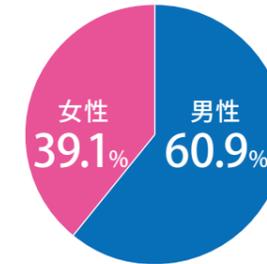


周辺 MAP



金山駅利用者プロフィール [週平均] (n=116)

性別



金山駅利用者

年代別

金山駅利用者

10代	20代	30代	40代	50代	60代	10代	20代	30代	40代	50代	60代
13.3	10.9	9.3	12.1	7.2	8.1	4.7	9.2	6.2	7.7	5.8	5.4
名古屋市営地下鉄利用者全体											
8.3	9.0	9.8	10.8	9.0	8.6	5.3	6.6	5.9	9.9	9.1	7.7
名古屋駅半径20km圏内居住者全体											
3.6	8.4	9.5	12.0	9.4	8.2	3.4	7.8	8.8	11.3	9.0	8.4

職業別

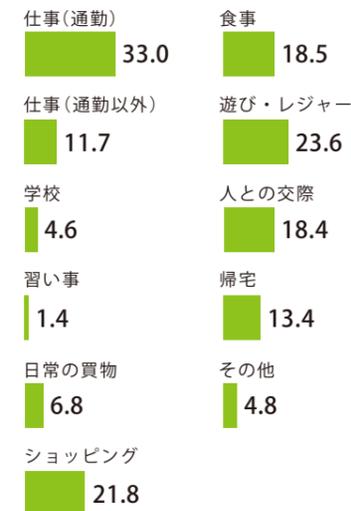
金山駅利用者

会社員 団体職員	公務員	会社役員	自営業 自由業	派遣社員 ・職員	パート アルバイト	高校生 ※1	大学生 ※2	各種学校 予備校	専業 主婦(夫)	その他	無職
36.7			1.4		5.2	0.0		0.0		0.9	
8.4		0.9		9.2		23.0		8.7		5.5	
名古屋市営地下鉄利用者全体											
1.0		1.4		3.0		12.0		3.2		14.1	0.0
6.1		3.0		12.0		3.2		14.1		13.0	1.4
名古屋駅半径20km圏内居住者全体											
1.0		2.2		2.8		0.0		1.8		8.1	
4.9		3.3		13.3		6.4		19.3		8.1	

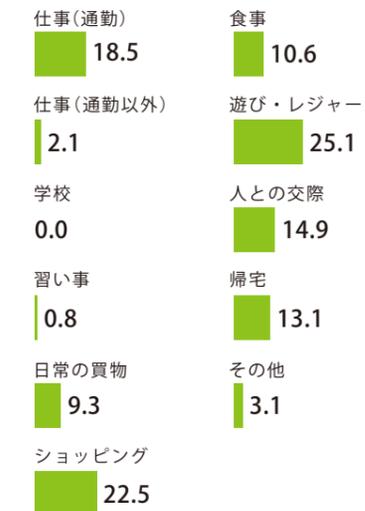
※1 高校生…高等専門学校・高等専修学校を含む / ※2 大学生…大学院生・短大生・専門学校生を含む

利用目的

月曜日～金曜日の利用目的(%)



土曜日・日曜日の利用目的(%)



1ヶ月の平均小遣い



伏見駅

路線	東山線、鶴舞線
利用者人数 1日平均利用者	198,084人
乗降人員	101,639人
東山線	71,326人
鶴舞線	30,313人
乗り換え人員	96,445人

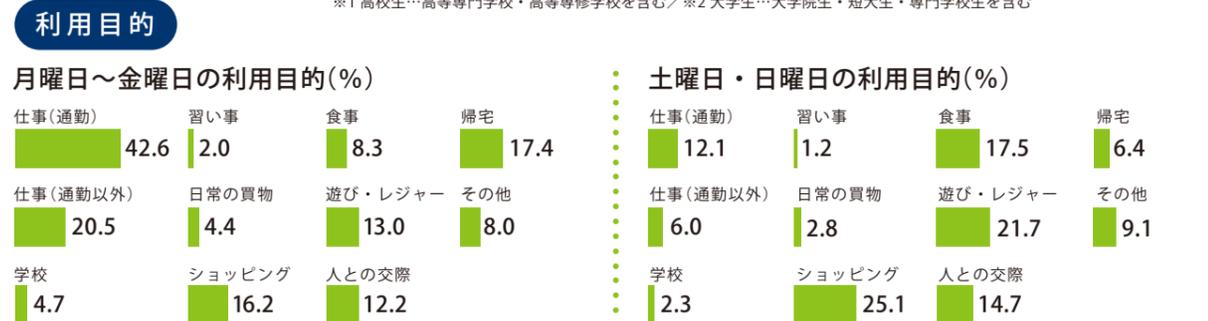
※利用者人数は2018年度実績

名古屋のオフィス街の1つである、伏見エリアに位置する駅。
名古屋駅や栄駅へのアクセスも抜群で、一日中多くの人々が行き来しています。

企業、銀行などが集まっているため、通勤に利用される駅の面がある一方で、駅構内には名古屋市営地下鉄初の駅チカ施設である「ヨリマチ伏見」が、周辺には名古屋市科学館や名古屋市美術館などの文化芸術施設もあるなど、多目的に利用される駅でもあります。



伏見駅利用者プロフィール [週平均] (n=107)



藤が丘駅

路線	東山線
利用者人数 1日平均利用者	62,191人
乗降人員	62,191人

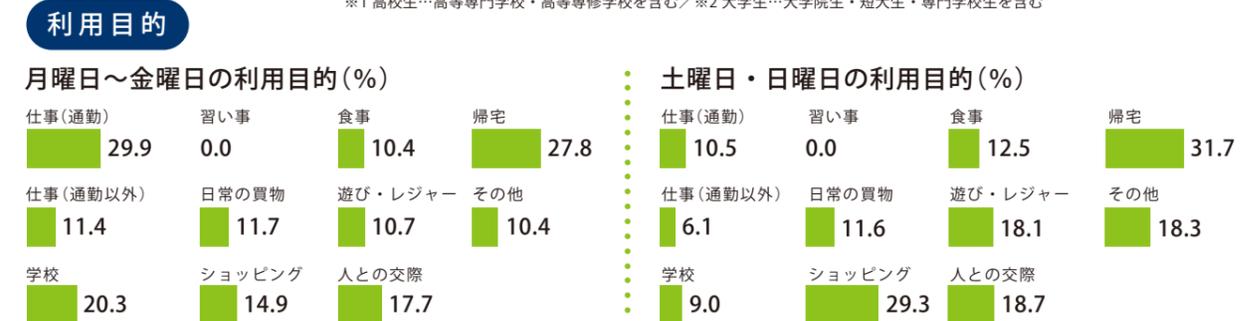
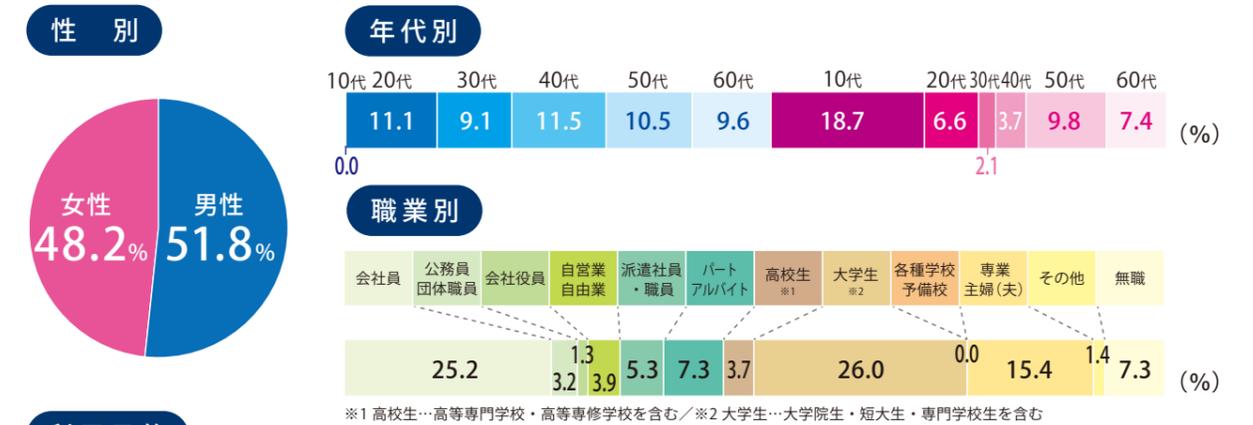
※利用者人数は2018年度実績

東山線東部の起終点駅。名古屋市東部から市内へ向かう拠点として学生の利用者など多くの人々に利用されている駅です。

名古屋市営地下鉄で最も利用者数の多い東山線。その起終点駅である藤が丘駅は、駅周辺は住宅地として人気が高く、愛知高速交通（リニモ）との乗換駅になるなど、市外東部と名古屋市内の中継地点になっています。また周辺の大学、専門学校等へ向かうバス路線も多いことから、学生の利用が多いことも特徴の1つです。



藤が丘駅利用者プロフィール [週平均] (n=49)



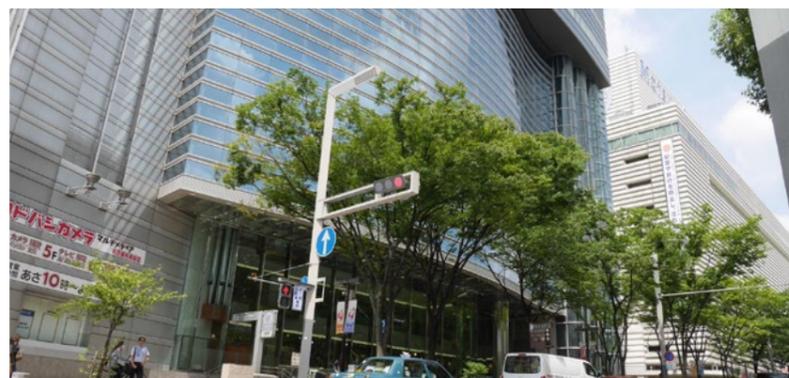
矢場町駅

路線	名城線
利用者人数 1日平均利用者	65,567人
乗降人員	65,567人

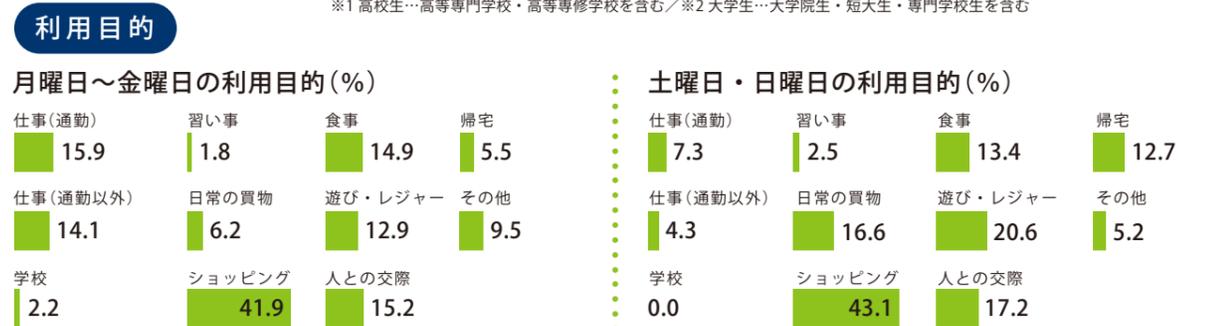
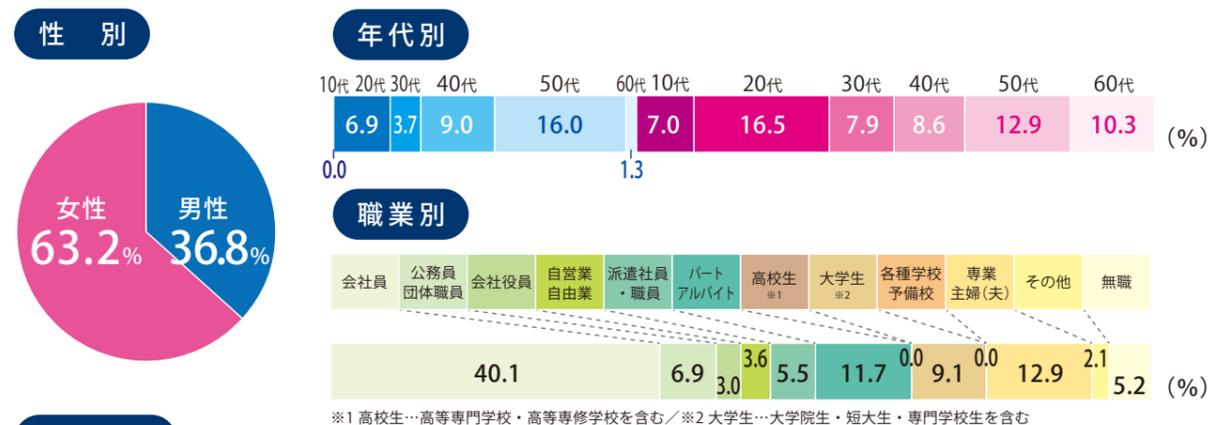
※利用者人数は2018年度実績

名古屋の代表的な繁華街である栄エリアの南部に位置する駅。
百貨店と直結するなど、ショッピングや食事に訪れる多くの人々で賑わう。

駅の周辺にはイベントを多く実施する久屋大通公園もあり、栄の南部の拠点として多くの人々に利用されています。
商業施設や百貨店と直結しているため、ショッピングなどに便利であり、女性利用者の割合が高くなっています。



矢場町駅利用者プロフィール [週平均] (n=52)



千種駅

路線	東山線
利用者人数 1日平均利用者	50,767人
乗降人員	50,767人

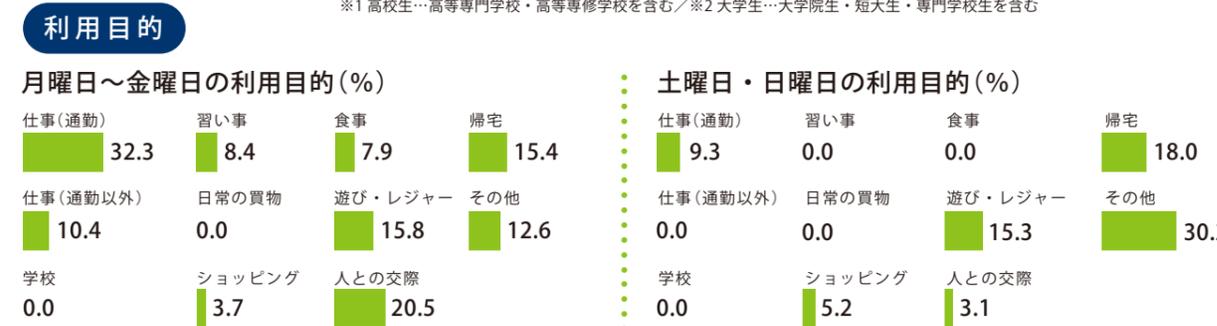
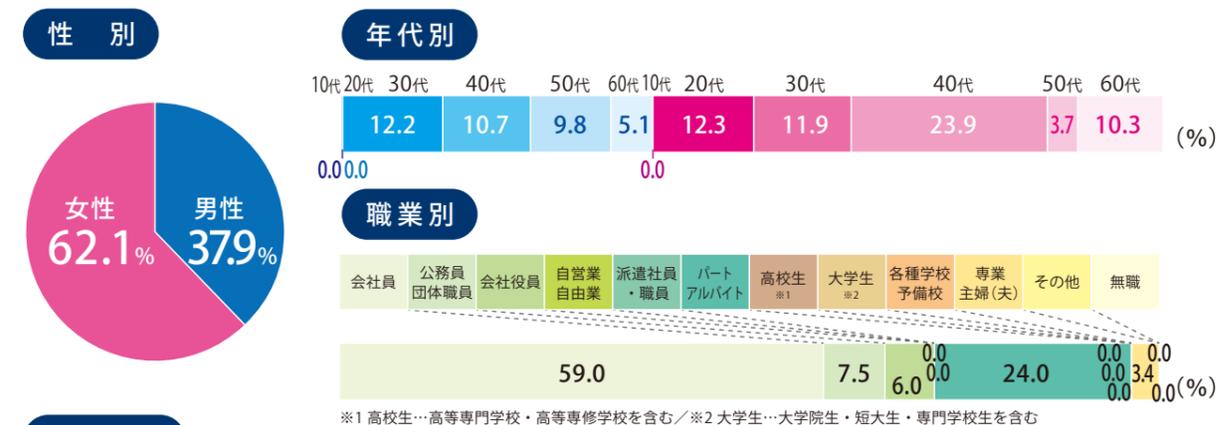
※利用者人数は2018年度実績

予備校や専門学校が集まり、学生で賑わう千種駅。
JR中央線と接続しており、市外からのお客様も多く利用されています。

周辺には予備校・塾・各種専門学校のほか、若者向けの飲食店や商業施設などがあり、学生街として賑わっています。また、JR中央線と接続している駅であるため、名古屋市内北東部からの利用者も多く、駅の利用者は名古屋市営地下鉄のベスト10に入っています。



千種駅利用者プロフィール [週平均] (n=26) ※千種駅は母数が26サンプルのため、参考データ



星ヶ丘駅

路線	東山線
利用者人数 1日平均利用者	54,014人
乗降人員	54,014人

※利用者人数は2018年度実績

商業施設や動植物園などで賑わう星ヶ丘エリア。
その街の中心として、学生の利用者など多くの人々が集う駅です。

百貨店、複合商業施設等で形成されているおしゃれな街。周辺には、全国でも有数の入場者数を誇る東山動植物園があり、多様な施設で賑わう一方、上品なイメージも兼ね備えた街の駅として、多くの人々が訪れます。また、女性利用者が多いのも特徴です。



久屋大通駅

路線	名城線、桜通線
利用者人数 1日平均利用者	140,198人
乗降人員	53,797人
名城線	22,828人
桜通線	30,969人
乗り換え人員	86,401人

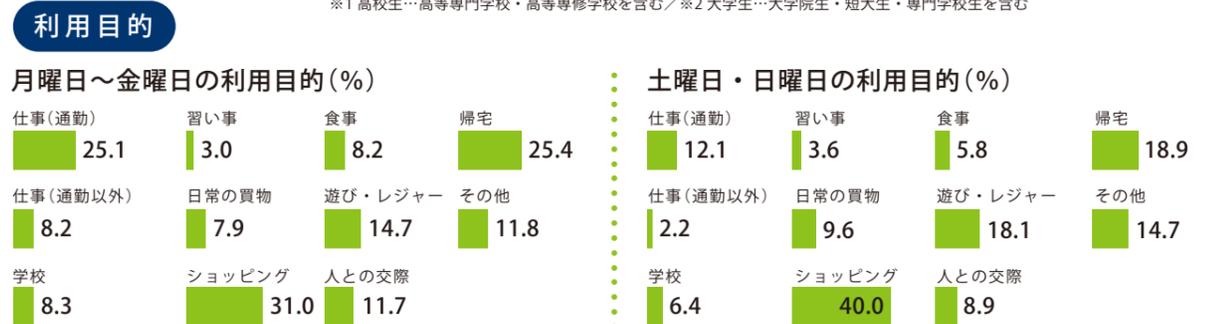
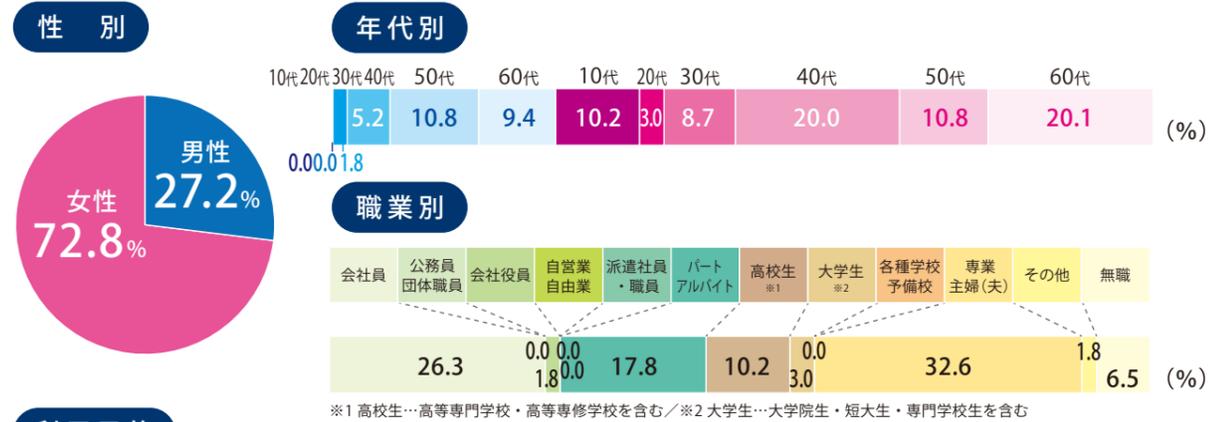
※利用者人数は2018年度実績

栄エリアの北部に位置する駅。名古屋駅へのアクセスも便利でオフィスも多いため、通勤に利用される方が多いのが特徴です。

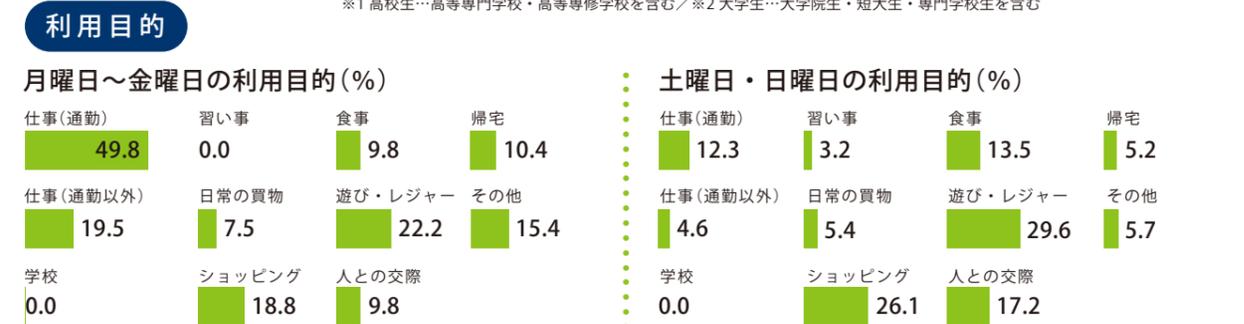
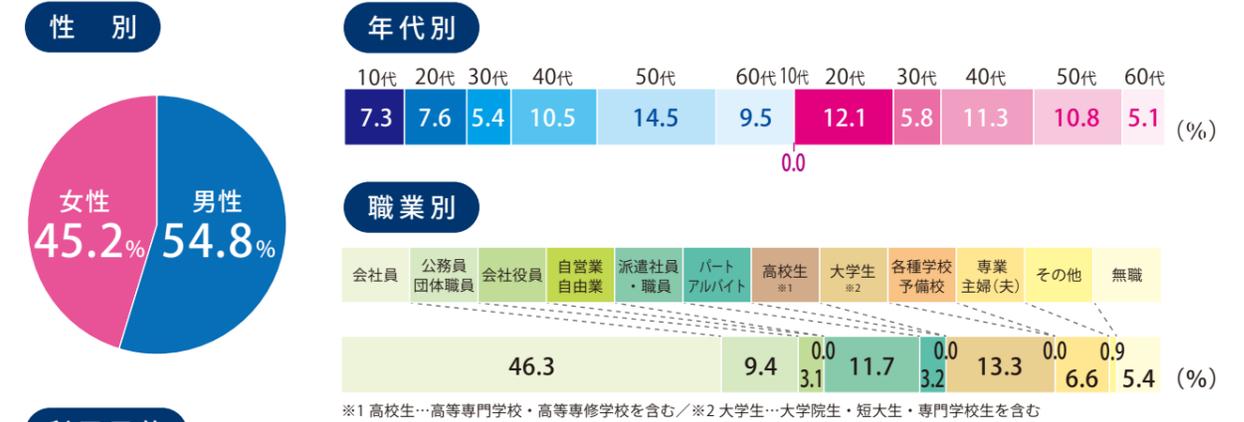
名古屋を代表する商業エリアである栄の北部に位置し、栄駅とは地下街を通じて結ばれています。名城線と桜通線の乗換駅でもあり、名古屋駅・栄駅へのアクセスも抜群です。



星ヶ丘駅利用者プロフィール [週平均] (n=36)



久屋大通駅利用者プロフィール [週平均] (n=71)



上前津駅

路線	名城線、鶴舞線
利用者人数	1日平均利用者 157,690人
乗降人員	47,960人
東山線	31,886人
桜通線	16,074人
乗り換え人員	109,730人

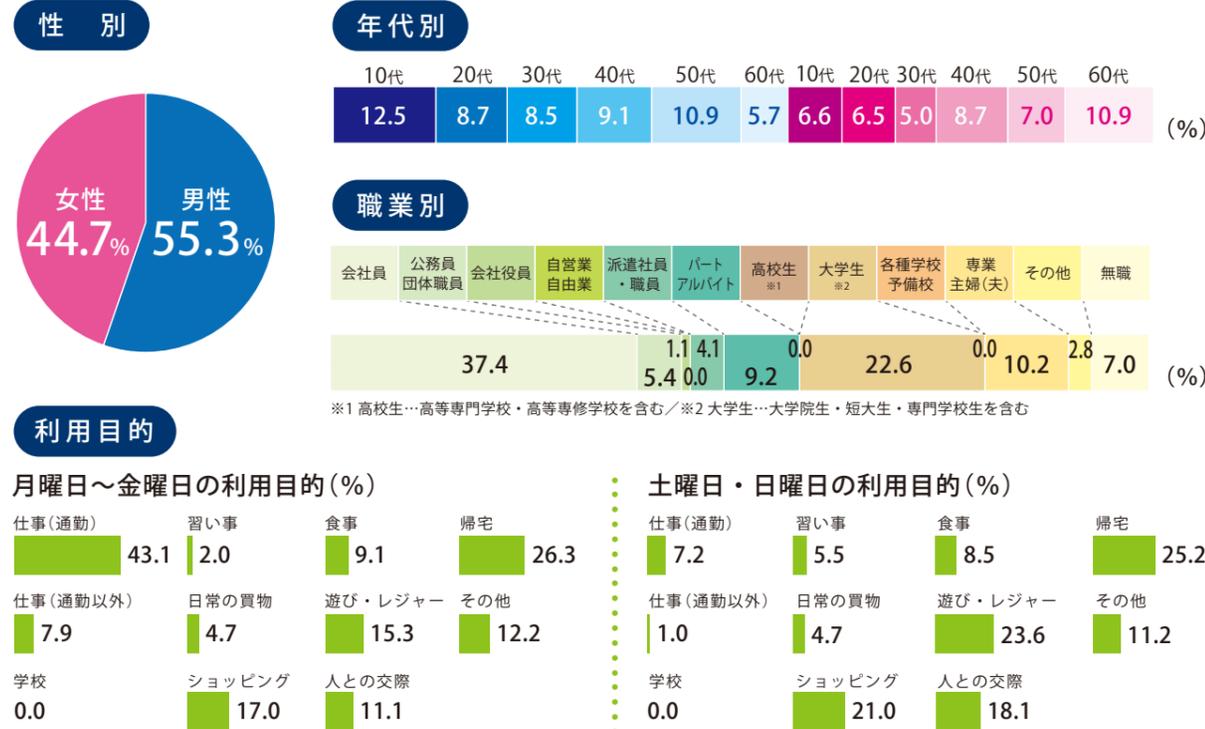
※利用者人数は2018年度実績

新しさと懐かしさを兼ね備え、様々な文化を取り入れる街、大須の玄関口。
多種多様な目的で、多くの人々が利用される駅です。

名城線と鶴舞線の乗換拠点である上前津駅。駅周辺の大須エリアは、大須観音をはじめとした歴史的な施設や、ファッション・名物グルメ・サブカルチャーといった分野のユニークな店舗が集まる大須商店街が一体となって賑わっており、老若男女を問わず多くの人々を集めています。

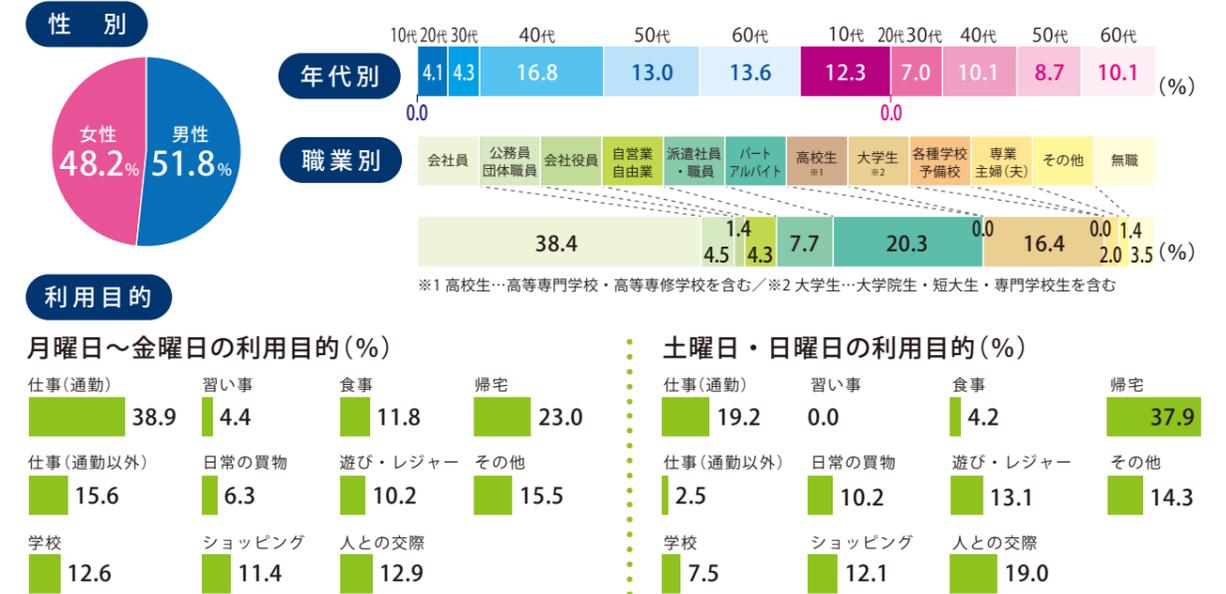


上前津駅利用者プロフィール [週平均] (n=82)



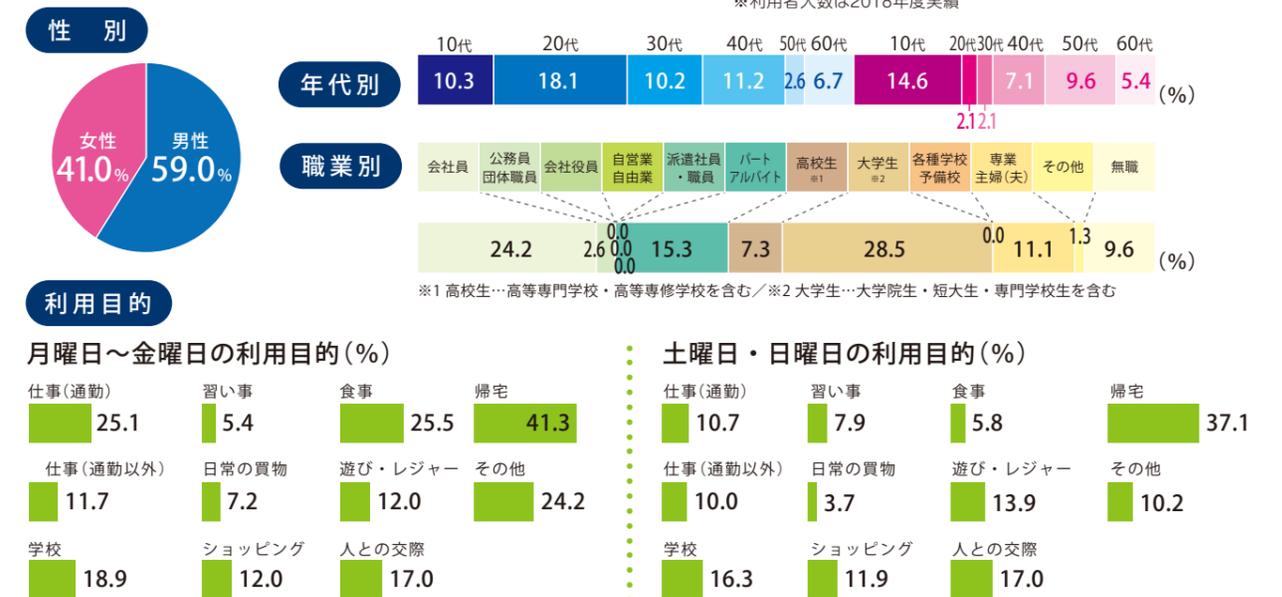
今池駅

今池駅利用者プロフィール [週平均] (n=44)



八事駅

八事駅利用者プロフィール [週平均] (n=50)



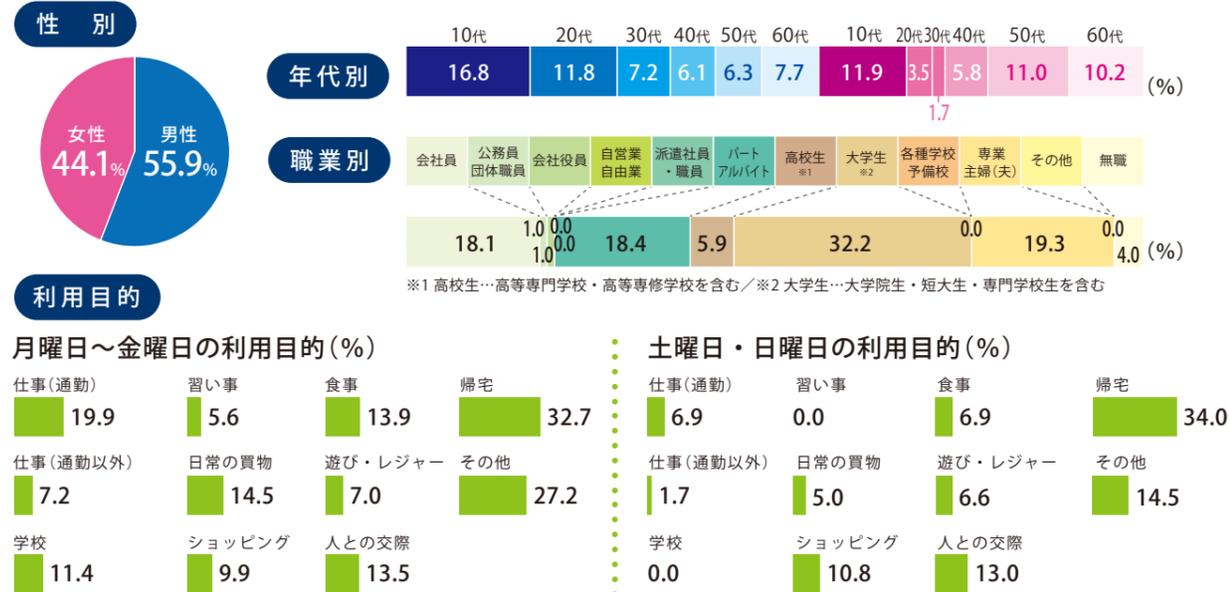
[Data名古屋市交通局広告効果測定等調査]

本山駅

本山駅利用者プロフィール [週平均] (n=61)

路線	東山線、名城線
利用者人数	1日平均利用者 119,147人
乗降人員	30,721人
東山線	23,244人
名城線	7,477人
乗り換え人員	88,426人

※利用者人数は2018年度実績

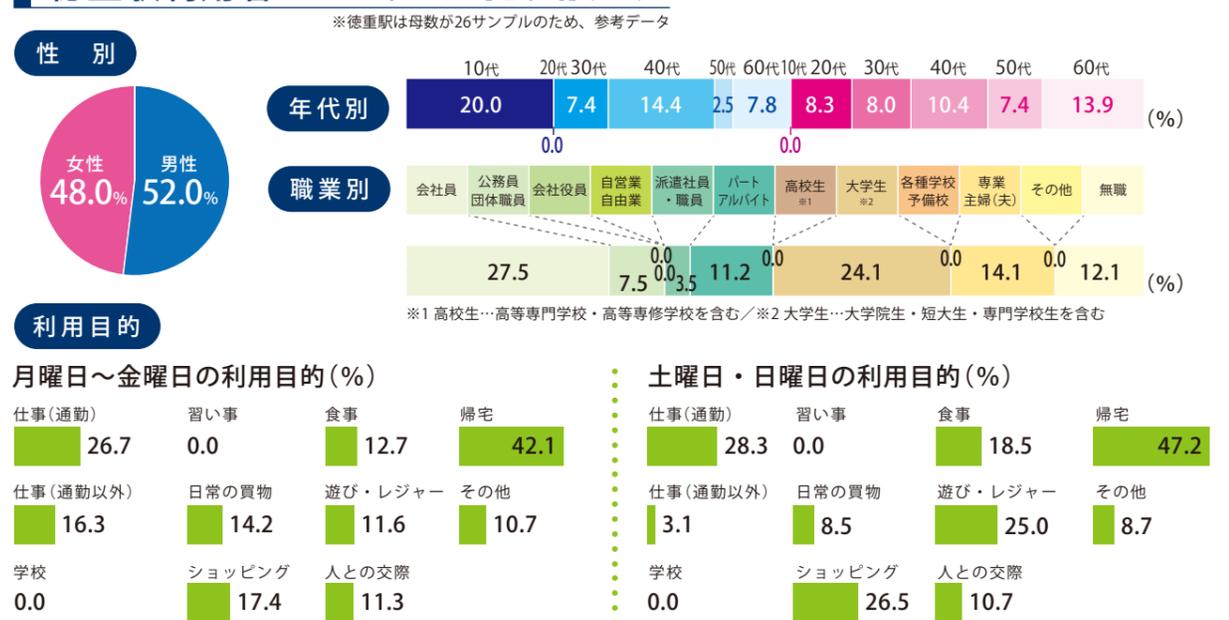


徳重駅

徳重駅利用者プロフィール [週平均] (n=26)

路線	桜通線
利用者人数	1日平均利用者 20,770人
乗降人員	20,770人

※利用者人数は2018年度実績



■広告注目率

車両メディア

- 中ぶり広告
- まど上額面広告
- ドア横枠広告
- 広告貸切電車
- ツインステッカー広告
- 窓ステッカー広告
- ドアステッカー広告
- (東山線女性専用車両) 乗降扉窓ステッカー広告
- 連結部ステッカー広告
- ハッチービジョン横ステッカー広告
- 扉下ステッカー広告
- ドア横鏡付き広告
- ドア横小枠広告
- つり革広告
- ラッピング地下鉄広告
- 地下鉄ボディステッカー広告

駅構内メディア

- 駅映像広告 (名古屋駅)
- 駅映像広告 (栄駅)
- 駅映像広告 (藤が丘駅、星ヶ丘駅、本山駅)
- 名古屋駅ホーム大型壁面広告
- 駅ジャック広告
- 大型看板広告 (名古屋駅・栄駅)
- 名古屋駅 PR スペース付広告
- 駅集中貼り広告
- 名古屋駅支柱(丸) 看板広告
- 名古屋駅支柱(角) 看板広告
- エスカレーター手すり広告
- エスカレーター側壁広告 (金山駅、名古屋大学駅)
- 駅名板下広告
- ホーム柵ステッカー広告
- 駅壁面広告 (線路奥)
- 駅壁面広告 (ホーム・通路壁面)

広告注目率(%)とは

$$\text{広告注目率} = \frac{\text{内容まで覚えている} + \text{見かけたものはほぼきちんと見る} + \text{関心のあるものだけきちんと見る}}{\text{調査対象者全体}} \times 100$$